

2020 Awaji JC 総合資料



～共に栄ひ、共に進め～



一般社団法人淡路青年会議所
Junior Chamber International Awaji

一般社団法人淡路青年会議所

2019 年度事業報告並びに正味財産増減決算報告書

2019 年度理事長 藤井 宏昌

1. 理事長報告	1
2. 副理事長報告	2
3. 専務理事報告	3
4. 常任理事報告	4
5. 諸会議報告	5
5. 委員会事業報告	11
7. 委員会別事業決算明細	26
8. 直前理事長報告	28
9. 出向報告	29
10. 監事報告	40
11. 会員動向	41
12. 役員名簿	42
13. 出向者一覧	43
14. 組織及び委員会構成	44
15. 褒賞	45
16. 決算報告	46
17. 監査報告	53
18. 資料	54

2020 年度事業計画並びに正味財産増減予算書

2020 年度理事長 藤川 龍介

1. 理事長所信	69
2. 基本方針	73
3. 副理事長抱負	74
4. 専務抱負	75
5. 監事抱負	77
6. 特別顧問抱負	78
7. 公室長・委員長事業計画並びに予算及び役割業務	79
8. 出向抱負	93
9. 正味財産増減予算	99
10. 役員名簿	101
11. 出向者一覧	102
12. 組織及び委員会構成	103
13. 年間スケジュール	104
14. 日本 JC 近畿地区兵庫ブロック協議会組織図	105

2019年度 事業報告書

2019年1月1日～年12月31日

一般社団法人
淡路青年会議所

一般社団法人淡路青年会議所

2019 年度 スローガン

出藍の誉れたる覚悟をもって

2019 年度 基 本 方 針

- 一. 仮説と検証に重きを置き積極的な活動をしよう
- 一. 「伝える工夫」より「伝わる工夫」を考えよう
- 一. 人格の向上に努め信頼される人へと邁進しよう

1. 理 事 長 報 告



まずは2019年度、理事長という大役を仰せつかるにあたり、諸先輩方並びにメンバーの皆さま、そして多くの方々にご助力をいただき、1年間を全うできましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。組織の方向性を示す立場ではありましたが、ただただ本当に勉強させていただいた印象が強く残っております。

本年のスローガンは、『出藍の誉れたる覚悟をもって』とさせていただきました。予定者段階から12月例会～未来につなぐ流儀～までの1年5ヶ月は、私にとって時があつという間に過ぎ去りました。この大役を全うできるのかという不安の連続の日々でありましたが、そんな中いつも気にかけてくれるのはJCの仲間でした。その仲間に支えられ日々を自然体に近い状態で過ごすことができました。また三役・理事はもちろんのこと全てのメンバーに支えられ、皆さん方に感謝すると共に初理事の5名を含む委員長・公室長には、事業を通しそれぞれの大きな覚悟を持ってこの1年間で大きな成長と共に成果を上げていただけたものと考えております。改めて深く感謝申し上げます。

先ずは本年行いました淡路島一市推進事業では、所信・スローガンをもとより具現化できたものであると考えております。未来の淡路島を担っていく若い世代の立場から見た現在の淡路島について議論を交わす、島内高校生を対象とした模擬議会「2019全島高校生議会～皆で掲げよう、淡路はひとつ～」を開催しました。続いて「2019全島タウンミーティング～皆で掲げよう、淡路はひとつ～」において三市各会場で実施致しました。高校生議会で出た質問や提言を踏まえ、一般市民、行政、民間企業、各種団体の垣根を越えて対話をもとに意見交換と知識共有を行い、今後への大きな弾みにすることが出来ました。

また子供たちの主体性を育むことを目的に共育事業として、ともいく親子チャレンジ～ともに学びともに育つ～を通年事業とし、4回に渡り事業を展開することができました。オリエンテーション、田植え、収穫体験、そして収穫祭までがひとつ一つ子供たちの主体性を育むことが出来たものであると考えております。

そして、わんぱく相撲においても、過去最大の87名というご参加をいただけたことを改めて感謝申し上げます。子供の成長は地域との互惠関係にあることから各々の事業を通して、明るい豊かな淡路島実現へ向け邁進しているものと確信いたします。

最後になりますが、この1年間、理事長として多くの事を経験させていただきました。改めて単年度の組織である凄みを体感させていただきました。何より私にとって掛けがえのない仲間と時間を共有できたこと、また支えていただいた全ての方々に対しまして、改めて感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

「ふるさと『淡路島』の未来を真剣に考え、強い意志の先に正しい道が拓かれることを信じて！」

2. 副 理 事 長 報 告

副理事長 本名 佑至 川越 勇輔 岸本 篤人 三浦 義崇



まず初めに副理事長という大役を頂いたことを、藤井理事長はじめ、関係者の皆様に改めてお礼申し上げます。2019 年度は 4 名の副理事長で、理事長の掲げる「出藍の誉れたる覚悟をもって」のスローガンの下、理事長所信に書かれた方向へ向かい、全メンバーが与えていただいた役職と役割を全う出来るよう副理事長として日々務めてまいりました。三役間で議論し淡路 JC としての意思統一を図り、理事長の掲げる方向性に相違なく事業が実施できるのかを考えました。そして、常任理事と共に各委員会を支え、委員長に寄り添う形で背景・目的に沿った事業構築に向かって時間を共にしてまいりました。また我々がこれまで諸先輩方から教わった事や JC 活動で経験し学び得た事を各委員会へ伝播させられるよう努めてまいりました。そして、今年度行ったどの事業も委員長が懸命に考え、時間をかけて構築してきた素晴らしいものであったと自負しております。

我々が今年度、体感させていただいた経験は、これからの仕事や人生に活かしていけると感じております。そしてこの経験を、様々な立場から次年度組織へ継承していくことをお約束すると共に、一年間共にしたメンバーの皆様に改めて感謝申し上げ報告とさせていただきます。

3. 専 務 理 事 報 告

専務理事 波戸 大樹



2019年度、組織運営の根幹である専務理事という役職を拝命し、一年間全うすることができました。それも、藤井理事長をはじめ、理事会構成メンバーの皆さま、並びにその下支えをして頂いたメンバーの皆様のおかげであると考えております。

専務理事として組織全体を見渡すべく広い視野と、様々なメンバーの想いをくみ取れる度量が必要であったと思います。それをどこまで全うできたのかは自分では分かりませんが、仕事やプライベートではできない経験をさせて頂けたと感謝しております。そして、これまでとは違った視野のもとJC活動を行うことができ、改めて自らのJCに対する意識を高めることができました。

一年間の活動の中で、理事長、副理事長の皆様をはじめ、常にそばで支えていただいた公室長、実際の議案上程を行う委員長の皆様には多くのご迷惑をおかけした。しかし、私自身、素晴らしい絆と多くの経験を得ることができました。これらを来年度しっかりと淡路JCに対して恩返しすることが、皆様への償いになると思い、より一層のJC活動を行っていきたいと考えます。改めて、皆様への感謝を申し上げ、専務理事として報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

4. 常 任 理 事 報 告

常任理事 桑原 世茂 植野 泰幸 木戸 隆一郎 筈屋 千賀



初めに常任理事という役を頂いたことを、藤井理事長はじめ、関係者の皆様に改めてお礼申し上げます。2019年度は4名の常任理事で、理事長の掲げる「出藍の誉れたる覚悟をもって」のスローガンの下、目的完遂のため、全メンバーが与えていただいた役職と役割を全う出来るよう日々務めてまいりました。淡路JCとして初の役職である常任理事として、議案の重要性や委員会運営の必要性は代わることのないJC活動の基盤であり、その精度を上げ、円滑に委員会運営を進める事で事業を成功に導くことが最も重要な役割であると考え活動してまいりました。各委員長が今までにない発送出、よりよい活動・事業展開ができる環境を創出するとともに、その目的達成のサポートと副理事長と委員長を結ぶ架け橋となりスケジュール管理や議案の精度向上に努めてまいりました。それぞれの委員長が力を尽くし行った事業や活動は時には円滑に、時には壁にぶつかりながら進めていくこともありましたが、共に汗を流す中で、共に成長することにつながり、我々が今年度、体感させていただいた経験は次年度組織へ引き継がれていくものと確信しております。

最後に、一年間共にしたメンバーの皆様に改めて感謝申し上げます報告とさせていただきます。

5. 諸 会 議 報 告

一般社団法人淡路青年会議所 第12回定時総会

2019年1月9日（水）於 伊弉諾尊神宮

正会員 50 名【出席 32 名 書面表決 9 名 委任状 9 通】

- 第1号議案 2018年度 事業報告承認に関する件
- 第2号議案 2018年度 正味財産増減決算報告承認に関する件
- 第3号議案 2019年度 正味財産増減修正予算承認に関する件

一般社団法人淡路青年会議所 第12回臨時総会

2018年6月12日（水）於 洲本市健康福祉館

正会員 52 名【出席 39 名 書面表決 5 名 委任状 5 通】

- 第1号議案 2019年度 例会総会日時変更に関する件
- 第2号議案 2019年度 事業計画変更に関する件
- 第3号議案 2019年度 正味財産増減補正予算承認に関する件

一般社団法人淡路青年会議所 第13回臨時総会

2019年8月7日（水）於 中山間総合活性化センター

正会員 52 名【出席 39 名 書面表決 5 名 委任状 5 通】

- 第1号議案 2019年度 例会総会日時変更に関する件
- 第2号議案 2019年度 監事退任に関する件
- 第3号議案 2020年度 理事予定者承認に関する件
- 第4号議案 2020年度 監事予定者承認に関する件

一般社団法人淡路青年会議所 第13回定時総会

2019年12月11日（水）於 夢海游 淡路島

正会員 60 名【出席 43 名 書面表決 3 名 委任状 1 通】

- 第1号議案 定款変更の件
- 第2号議案 2019年度 預かり金処分に関する件
- 第3号議案 2019年度 正味財産増減決算報告承認に関する件
- 第4号議案 2020年度 組織構成及び委員会構成に関する件
- 第5号議案 2020年度 出向者に関する件
- 第6号議案 2020年度 正味財産増減予算に関する件
- 第7号議案 2020年度 事業計画に関する件
- 第8号議案 2020年度 例会・総会日時に関する件
- 第9号議案 2020年度 預かり金に関する件

理事会報告

年月日	内 容	場所
2019. 1. 5	1 月理事会 報告事項 (1) LOM 役員懇談会の件 審議事項 (1) 理事長、副理事長及び専務理事選任の件 (2) 新入会員承認の件 (3) 新入会員配属の件 (4) 2018 年度事業報告の件 (5) 2018 年度決算報告の件 (6) 2019 年度修正予算承認に関する件 (7) 2019 年度会費納入の件 (8) 新年会の件 (9) 会員名簿作成の件 (10) 総合資料作成の件 (11) 対内広報紙発行の件 (12) 1 月例会の件 (13) 第 12 回定時総会提出議案の件 (14) 第 12 回定時総会設営の件 (15) その他 協議事項 (1) 2 月例会の件 (2) 自己確立に関する研修事業の件 (3) ふるさと共育事業の件 (4) 絆・次世代づくり事業の件 (5) 3 月例会の件 (6) その他	淡路島観光ホテル
2019. 2. 6	2 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 準会員承認の件 (4) LOM 役員懇談会の件 (5) 2 月例会の件 (6) ふるさと共育事業の件 (7) その他 協議事項 (1) 3 月例会の件 (2) 淡路島一市推進事業の件 (3) 自己確立に関する研修事業の件 (4) 3 月例会の件 (5) 第 25 回わんぱく相撲淡路場所の件 (6) その他	青年会議所事務局

2019. 3. 6	3 月理事会 報告事項 (1) 第 12 回定時総会設営の件 審議事項 (1) 準会員承認の件 (2) 1 月例会事業報告並びに決算報告の件 (3) 新年会事業報告並びに決算報告の件 (4) 会員名簿作成事業報告並びに決算報告の件 (5) 総合資料事業報告並びに決算報告の件 (6) 3 月例会の件 (7) 第 25 回わんぱく相撲淡路場所の件 (8) ふるさと共育事業の件 (9) その他 協議事項 (1) 4 月例会の件 (2) 自己確立に関する研修事業の件 (3) 淡路島一市推進事業の件 (4) 5 月例会の件 (5) その他	青年会議所事務局
2019. 4. 3	4 月理事会 報告事項 (1) 第 12 回定時総会設営の件 審議事項 (1) 準会員承認の件 (2) 新年会事業報告並びに決算報告の件 (3) 2 月例会事業報告並びに決算報告の件 (4) 4 月例会の件 (5) 第 25 回わんぱく相撲淡路場所の件 (6) 自己確立に関する研修事業の件 (7) その他 協議事項 (1) 淡路島一市推進事業の件 (2) 5 月例会の件 (3) 6 月例会の件 (4) その他	青年会議所事務局
2019. 4. 24	5 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 3 月例会事業報告並びに決算報告の件 (4) 5 月例会の件 (5) その他 協議事項 (1) 淡路島一市推進事業の件 (2) 6 月例会の件 (3) 7 月例会の件 (4) 淡路島まつりおどり大会の件	青年会議所事務局

2019. 6. 5	(5) その他 6 月理事会 審議事項 (1) 準会員承認の件 (2) 新入会員承認の件 (3) 新入会員配属の件 (4) 4 月例会事業報告並びに決算報告の件 (5) 第 25 回わんぱく相撲淡路場所事業報告並びに決算報告の件 (6) 6 月例会の件 (7) 第 12 回臨時総会提出議案の件 (8) 第 12 回臨時総会設営の件 (9) 淡路島一市推進事業の件 (10) その他 協議事項 (1) 7 月例会の件 (2) 選挙管理委員会設置の件 (3) 淡路島おどり大会の件 (4) 次世代育成事業の件 (5) 8 月例会の件 (6) その他	青年会議所事務局
2019. 7. 3	7 月理事会 審議事項 (1) 準会員承認の件 (2) 新入会員承認の件 (3) 新入会員配属の件 (4) 2019 年度会費納入の件 (5) 5 月例会事業報告並びに決算報告の件 (6) 自己確立研修事業報告並びに決算報告の件 (7) 選挙管理委員会設置の件 (8) 7 月例会の件 (9) 淡路島まつりおどり大会の件 (10) 淡路島一市推進事業の件 (11) その他 協議事項 (1) 8 月例会の件 (2) 次世代育成事業の件 (3) 9 月例会の件 (4) その他	青年会議所事務局
2019. 7. 30	8 月理事会 報告事項 (1) 第 12 回臨時総会事業報告並びに決算報告の件 (2) 第 13 回臨時総会設営の件 審議事項 (1) 準会員承認の件 (2) 6 月例会事業報告並びに決算報告の件 (3) 8 月例会の件	

	(4) 2019 年度監事退任に関する件 (5) 2020 年度理事予定者承認に関する件 (6) 2020 年度監事予定者承認に関する件 (7) 第 13 回臨時総会上程議案の件 (8) 淡路島一市推進事業の件 (9) その他	青年会議所事務局
2019. 9. 4	協議事項 (1) 9 月例会の件 (2) 10 月例会の件 (3) その他 9 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 6 月例会事業報告並びに決算報告の件 (4) 7 月例会事業報告並びに決算報告の件 (5) 絆・次世代づくり研修事業報告並びに決算報告の件 (6) 9 月例会の件 (7) その他	青年会議所事務局
2019. 10. 2	協議事項 (1) 10 月例会の件 (2) 11 月例会の件 (3) その他 10 月理事会 審議事項 (1) 新入会員承認の件 (2) 新入会員配属の件 (3) 淡路島まつりおどり大会事業報告並びに決算報告の件 (4) 8 月例会事業報告並びに決算報告の件 (5) 10 月例会の件 (6) その他	青年会議所事務局
2019. 11. 6	協議事項 (1) 11 月例会の件 (2) 12 月例会の件 (3) その他 11 月理事会 審議事項 (1) 準会員承認の件 (2) 新入会員承認の件 (3) 新入会員配属の件 (4) 9 月例会事業報告並びに決算報告の件 (5) 11 月例会の件 (6) その他	青年会議所事務局

6. 委員会事業報告

理事長公室

公室長 伊山 真司



スローガン

信を得る、陰になり

担当	波戸 大樹	公室長	伊山 真司	副公室長	村上 正樹
委員	小川 優一 富永 浩司				

総括報告

まず初めに、2019 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事長公室 公室長の大役を任命頂きました藤井理事長に心からお礼を申し上げます。

公室長として、三役と委員長メンバーとの橋渡しとなれるよう、各委員長とは積極的コミュニケーションを取り 1 年なんとか頑張っまいりしたが、サポートが行き届かず自分自身至らない点が多々あり公室長としての至らなさを痛感いたしました。理事長の秘書的業務を行う中で、対内外問わず様々な場に参加させていただき学ぶこともこれまで以上に多かったと感じております。

最後になりましたが、藤井理事長、波戸専務はじめ三役の皆様、理事構成者の皆様そしてメンバーの皆様に御指導、御鞭撻頂きましたことを深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

そして 1 年間サポートして頂いた村上副公室長をはじめとする理事長公室メンバーの皆様に感謝申し上げます活動報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2018. 9. 13	慶野松原荘	スローガンの件、事業計画の件、上程スケジュールの件	3 名
2019. 2. 7	事務局	会員名簿作成の件	3 名
5. 23	事務局	7 月例会の件	3 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 7. 10	ホテルニューアワジ	7 月例会	40 名

淡路島一市推進委員会

委員長 中川 貴弘



スローガン

共に創る「淡路のカタチ」皆で掲げる「淡路のミライ」

担当	三浦 義崇	常任理事	桑原 世茂	委員長	中川 貴弘	副委員長	森田 俊寛
委員	赤松 栄 高塚 信幸 増田 裕 南部 真希也 藤野 雅大 津田 和典 岩鼻 大輔 網島 幸治 清水 孝						

総括報告

初めに、2019 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として委員長の大役を任命いただきました藤井理事長に対しまして心よりお礼を申し上げます。

『共に創る「淡路のカタチ」皆で掲げる「淡路のミライ」』を委員会のスローガンとし、一年間の委員会活動の指針となる抱負を作成し、委員会が率先して行動する事でメンバーが一丸となり、「淡路島一市の実現」に向けて、淡路島民を巻き込んでの「淡路はひとつ」を実感でき得る例会及び事業を行ってまいりました。結果として未来の淡路島を島民と共に創り上げていこうという意識醸成を高い水準で達成する事が出来たと実感しておりますが、その過程で協力、手助け頂いたメンバーとの絆を改めて感じ、振り返ると自身のみでは到底達成できなかった事業であったと只々感謝の一年でありました。

結びに、藤井理事長、三浦担当副理事長、桑原常任理事には都度多大なるご指導、ご鞭撻をいただきましたことこの場をお借りしまして感謝申し上げます。また一年間委員会活動にご協力いただいた森田副委員長を始めとする委員会メンバーの皆様に感謝を申し上げ、当委員会の活動報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2018. 8.30	慶野松原荘	委員長抱負並びにスローガンの件	4 名
9.13	事務局	役割業務・年間スケジュールの件 委員長抱負並びにスローガンの件	5 名
12.4	きた八	役割業務・年間スケジュールの件 委員長抱負並びにスローガンの件 年間スケジュールの件 事業計画並びに予算及び役割業務の件	5 名
2019. 1.10	洲本市福祉会館	2 月例会の件	6 名
2. 8	事務局	2 月例会の件	5 名
2.12	事務局	2 月例会の件	6 名
3. 8	嘉兵衛荘	淡路島一市推進事業の件	5 名
4.12	事務局	淡路島一市推進事業の件	5 名
5.23	事務局	淡路島一市推進事業の件	4 名
7. 1	事務局	淡路島一市推進事業の件	5 名
7.12	事務局	淡路島一市推進事業の件	7 名
7.13	事務局	淡路島一市推進事業の件	5 名
7.23	淡路三原高校	淡路島一市推進事業の件	6 名
7.24	津名高校	淡路島一市推進事業の件	6 名
7.25	洲本高校・蒼開学園	淡路島一市推進事業の件	11 名
7.29	淡路高校	淡路島一市推進事業の件	4 名
7.31	洲本実業高校	淡路島一市推進事業の件	7 名
8.26	事務局	淡路島一市推進事業の件	5 名
8.27	事務局	淡路島一市推進事業の件	5 名
9.12	淡路市中央公民館	淡路島一市推進事業の件	6 名
9.18	広田市民交流センター	淡路島一市推進事業の件	6 名
9.25	洲本商工会議所	淡路島一市推進事業の件	5 名
12.13	チャルラル	淡路島一市推進事業の件	7 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2018. 2.13	洲本市福祉会館	2 月例会	38 名
8.28	洲本市議会議場	淡路島一市推進事業 2019 全島高校生議会～皆で掲げよう、淡路はひとつ～	48 名
9.14	淡路市中央公民館	淡路島一市推進事業 2019 全島タウンミーティング～皆で掲げよう、淡路はひとつ～	79 名
9.21	広田市民交流センター	淡路島一市推進事業 2019 全島タウンミーティング～皆で掲げよう、淡路はひとつ～	51 名
9.28	洲本商工会議所	淡路島一市推進事業 2019 全島タウンミーティング～皆で掲げよう、淡路はひとつ～	84 名

学び舎の自己確立委員会

委員長 堀部 泰博



スローガン

脚下照顧～自分を知る～

担当	三浦 義崇	常任理事	桑原 世茂	委員長	堀部 泰博	副委員長	藤江 明憲
委員	天羽 一真、福永 真一、松井 孝明						

総括報告

まず初めに、2019 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として学び舎の自己確立委員会委員長の大役を任命いただきました藤井理事長に心からお礼を申し上げます。

本委員会では自分自身と向き合う機会を設けることで、自身を理解し、能力をより発揮できると考え、例会・事業を行ってまいりました。それらを通して、メンバー個々が自己確立することで、本年度の活動がより活発化したと考えております。また会員拡大に関する統括業務も担い、藤井理事長大号令の下、本年度入会目標数を 20 名とし、メンバー一人ひとりが拡大活動を行いました。その結果、12 名もの新たな同志を迎え入れることができました。ひとえに多くのメンバーの協力があったので、私自身至らない所ばかりで沢山の手助けをいただくことになりましたが、その中で自分はこういった存在かを知る、考えるというまさにスローガン通りの 1 年になりました。

最後になりましたが、藤井理事長、三浦担当副理事長、桑原常任理事には様々な場面でご指導、ご鞭撻を頂き本当にありがとうございました。また、一年間サポートを頂きました藤江副委員長をはじめとする委員会メンバーの皆様には最後までお支えいただきました。改めて感謝を申し上げ、総括報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2018. 9. 13	慶野松原荘	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	5 名
9. 28	ガスト	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	5 名
10. 9	伊弉諾神宮	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件、	4 名
10. 18	ありい亭	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件、 自己確立研修事業の件	5 名
11. 6	はらぺこキッチン	自己確立研修事業の件、3 月例会の件	4 名
12. 17	事務局	3 月例会の件、自己確立研修事業の件	4 名
2019. 1. 18	事務局	3 月例会の件、自己確立研修事業の件	5 名
2. 11	事務局	3 月例会の件、自己確立研修事業の件、会員拡大の件	3 名
2. 18	事務局	3 月例会の件、自己確立研修事業の件、会員拡大の件	6 名
2. 22	事務局	3 月例会の件、自己確立研修事業の件、会員拡大の件	6 名
2. 28	事務局	3 月例会の件	7 名
3. 7	事務局	3 月例会の件	3 名
3. 11	洲本市健康福祉館		7 名
	みなと元気館	6 月例会の件、自己確立研修事業の件	
4. 12	事務局	6 月例会の件、自己確立研修事業の件	5 名
4. 18	事務局	自己確立研修事業の件	3 名
5. 9	薬王寺	6 月例会の件	6 名
5. 17	事務局	6 月例会の件	5 名
5. 24	官兵衛	6 月例会の件	8 名
5. 29	事務局	6 月例会の件	7 名
6. 6	事務局	6 月例会の件	7 名
6. 10	事務局		12 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 3. 13	洲本市健康福祉館み なと元気館	3 月例会	36 名
5. 12	薬王寺	自己確立研修事業～自身の軸を組み立てて～	25 名
6. 12	洲本市健康福祉館み なと元気館	6 月例会	42 名

ふるさと共育発信委員会

委員長 萩本 雅彦



スローガン

結～ともに学びともに育つ～

担当	岸本 篤人	常任理事	植野 泰幸	委員長	萩本 雅彦	副委員長	吉田 光佑
委員	加藤 治久、平松 奈津紀、田中 昭仁、見並 弘樹						

総括報告

まず初めに、2019 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として委員長という大役を任命いただきました藤井理事長に心から感謝申し上げます。

理事長所信にもある、子ども達の主体性を育むきっかけとなることを目的に地域と共に淡路島の地域資源を生かし、ともいく事業を5月・6月・9月・10月の4回に渡り行ってまいりました。4月例会においては、なぜ、ともいく事業が必要なのかをメンバーの皆様に理解頂いた上で地域住民の一人として事業に取り組んでいただきました。初めての委員長で自分一人では成しえない事業でメンバーの皆様に助けられ、協力頂いた多くの地域団体の皆様にも本当に感謝しかありません。この一年間で、助け合いの素晴らしさ、みんなで力を合わせれば達成できるというメンバー同士の絆も生まれた事と確信しております。

最後になりましたが藤井理事長、また担当でもある岸本副理事長には1年間様々な場面で、アドバイスをいただき、他の三役関係の皆さまにも多くご指導を賜りました。また1年間ともに活動を行い、委員会を支えていただいた植野常任理事、吉田副委員長をはじめとする委員会メンバーの皆様に感謝申し上げ、活動報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 13	慶野松原荘	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	4 名
10. 04	源平	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	7 名
10. 23	植野工務店	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	7 名
11. 06	アイル	ともいく事業の件、4 月例会の件	6 名
2019. 02. 04	伊弉諾神宮	ともいく事業の件、4 月例会の件	6 名
03. 04	事務局	ともいく事業の件、4 月例会の件	7 名
04. 05	事務局	ともいく事業の件、4 月例会の件	7 名
05. 10	アイル	ともいく事業の件	8 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 04. 10	洲本市健康福祉会館	4 月例会	41 名
05. 19	伊弉諾神宮	ともいく親子チャレンジ～ともに学び、ともに育つ～ 勉強会	22 名
06. 02	チューリップハウス農園	ともいく親子チャレンジ～ともに学び、ともに育つ～ 田植え体験	28 名
09. 16	チューリップハウス農園	ともいく親子チャレンジ～ともに学び、ともに育つ～ 稲刈り体験	31 名
10. 19	伊弉諾神宮	ともいく親子チャレンジ～ともに学び、ともに育つ～ 収穫祭	28 名

魅力溢れる会員委員会

委員長 延原 直樹



スローガン

和して変す～高め合う縁を成せ～

担当	川越 勇輔	常任理事	木戸隆一郎	委員長	延原 直樹	副委員長	大坂 章仁
委員	福富 健介、山本 賢、若林 晋一郎、高原 悠、岸本 有広、濱田 直美						

総括報告

まず初めに、2019 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として委員長という大役を任命いただきました藤井理事長に心から感謝申し上げます。

理事長所信にもある、メンバーシップの重要性を中心に、相互交流を慮る新年会や島まつりおどり大会を担当いたしました。新年会では、多くのご来賓の方々や特別会員の皆様をお招きし、淡路青年会議所の今年度新体制の披露とともにおもてなしを実施いたしました。島まつり踊り大会でも、「淡路はひとつ」の基本理念と淡路JCの活動を皆様にお披露目できました。そして9月例会においては、交流の有無によって災害時にどれだけ周りの人たちを救うことができるかを考える例会となりました。また12月例会では、今年度卒業される54年会の皆様のこれまでのJC活動をメンバーに引き継ぐ例会になりました。無事1年間を通して活動をおこない、メンバー同士の相互理解や助け合いがいかに大切か、自分一人だけでは成し得なかった事業を顧み、みんなで力を合わせることの大切さや、JCの三信条である友情に、どれほど助けられたかを感謝に表しても言葉になりません。

最後になりましたが藤井理事長、また担当でもある川越副理事長には1年間様々な場面で、アドバイスをいただき、他の三役関係の皆さまにも多くご指導を賜りました。また1年間ともに活動を行い、委員会を支えていただいた大坂副委員長をはじめとする委員会メンバーに感謝申し上げ、活動報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 13	慶野松原荘	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	4 名
10. 06	福富歯科	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務、新年会の件	5 名
10. 19	大阪弁護士ビル	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件、新年会の件	5 名
11. 23	事務局	新年会の件	4 名
12. 28	事務局	新年会の件	4 名
2019. 01. 08	事務局	新年会の件	5 名
01. 13	事務局	新年会の件	5 名
02. 27	夢海游	新年会決算報告の件	6 名
03. 18	事務局	新年会決算報告の件	3 名
05. 14	福富歯科	島まつりおどり大会の件	5 名
06. 06	Tanmi dining 園	島まつりおどり大会の件	5 名
06. 20	エチカ	島まつりおどり大会の件	6 名
09. 05	事務局	9 月例会の件	6 名
10. 23	事務局	12 月例会の件	7 名
11. 01	福良 C A P	12 月例会、家族忘年会の件	7 名
12. 06	事務局	12 月例会、家族忘年会の件	6 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 01. 17	淡路島夢泉景	新年会	33 名
08. 03	淡路島まつりおどり大会会場	淡路島まつりおどり大会	25 名
09. 11	洲本市文化体育館	9 月例会	39 名
12. 11	夢海游淡路島	12 月例会	46 名

総務広報委員会

委員長 萩野 祐樹



スローガン

ひとつひとつの繋がりをその先へ

担当	川越 勇輔	委員長	萩野 祐樹	副委員長	糸山 秀樹
委員	谷口 優 田中 康晴 三澤 大祐				

総括報告

まず初めに、2019 年度一般社団法人淡路青年会議所の総務広報委員会委員長の大役を任命頂きました藤井理事長に心からお礼を申し上げます。

総務広報委員会委員長として第25回わんぱく相撲淡路場所、ホームページ、対内広報誌の発行及び例会と行ってまいりました。わんぱく相撲淡路場所では87名と多くの子どもたちに参加いただき、メンバーの現場力行動力により無事終えることができました。今年度、初開催となりました第1回わんぱく相撲女子全国大会では5年女子の部で4位入賞に立ち会えたことをうれしく思います。ただ、この1年間委員長として邁進してまいりましたが、すべての事が満足できる結果ではなく、自分の至らなさを改めて認識する1年となったと思います。

最後になりましたが、藤井理事長、川越副理事長、木戸常任理事、理事構成者の皆様に様々な点で御指導、御鞭撻いただきましたことを深く感謝申し上げます。そして1年間委員会活動にご協力いただいた糸山副委員長をはじめとする総務広報委員会メンバーの皆様に感謝申し上げ、当委員会の活動報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2018. 9. 13	慶野松原荘	委員長抱負並びにスローガンの件 事業計画並びに予算及び役割業務の件 年間上程スケジュールの件	4 名
10. 5	事務局	委員長抱負並びにスローガンの件 事業計画並びに予算及び役割業務の件 年間上程スケジュールの件	4 名
11. 16	事務局	委員長抱負並びにスローガンの件 ホームページの運営・管理の件 対内広報誌発行の件	4 名
11. 21	事務局	委員長抱負並びにスローガンの件 ホームページの運営・管理の件 対内広報誌発行の件	3 名
12. 28	事務局	対内広報誌発行の件	4 名
2019. 1. 21	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件	3 名
1. 31	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件 対内広報誌の件	4 名
2. 27	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件 対内広報誌の件	6 名
3. 11	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件	2 名
3. 19	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件 対内広報誌の件	6 名
3. 28	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件 対内広報誌の件	4 名
4. 23	ウェルエスパーク 五色	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件 8 月例会の件	2 名
4. 25	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件	4 名
4. 26	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件	3 名
4. 27	福良小学校・事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件	11 名
5. 16	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件 8 月例会の件	3 名
5. 22	事務局	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件 8 月例会の件	3 名
6. 29	福良小学校	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所の件	3 名
7. 19	中山間総合活性化 センター	8 月例会の件	3 名
7. 25	事務局	8 月例会の件	4 名
8. 5	事務局	8 月例会の件	5 名
10. 31	事務局	1 1 月例会の件	2 名
11. 1	八十八屋	1 1 月例会の件	7 名
11. 11	事務局	1 1 月例会の件	2 名
11. 12	事務局	1 1 月例会の件	5 名
12. 9	魚繁	わんぱく相撲引継ぎの件	7 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 4. 28	福良小学校	第 2 5 回わんぱく相撲淡路場所	115 名
8. 7	中山間総合活性化センター	8 月例会	40 名
11. 13	洲本市文化体育館	1 1 月例会	41 名

絆・次世代づくり委員会

委員長 空山 智郎



スローガン

心の絆～共に考え成長する～

担当	本名 佑至	常任理事	筈屋 千賀	委員長	空山 智郎	副委員長	濱 健一
委員	植田 峻正、片平 紘嗣、横山 泰明、向山 義人、宮本 将史						

総括報告

まず初めに、2019 年度一般社団法人淡路青年会議所の理事として委員長という大役を任命いただきました藤井理事長に心から感謝申し上げます。

理事長所信の中にもある絆・次世代づくりの重要性を踏まえ、事業のみならず 1 月・5 月・10 月の 3 回の例会においても、メンバー一人ひとりの資質向上を図り、互いの絆を深めることで、その結果 JC メンバーが協力し合いながら能動的に活動することができました。初めての委員長でしたが、自分の力の無さを感じるとともに委員会メンバーに助けられた一年でありました。この一年間で、自分にはないものを持った優れた仲間たちとの時間を通して、絆を深め、未来を見据えた意見交換を行うことで、魅力溢れる人材に成長していくことの足掛かりになりました。

最後になりましたが藤井理事長、また担当でもある本名副理事長には 1 年間様々な場面で、アドバイスをいただき、他の三役関係の皆さまにも多くご指導を賜りました。また 1 年間ともに活動を行い、委員会を支えていただいた濱副委員長をはじめとする委員会メンバーに感謝申し上げ、活動報告とさせていただきます。

委員会報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 9. 13	慶野松原荘	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	5 名
10. 30	事務局	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件	3 名
11. 13	事務局	委員長抱負、年間上程スケジュール、事業計画並びに 予算及び役割業務の件、1 月例会の件	5 名
12. 11	伊弉諾神宮	絆・次世代づくり事業の件、1 月例会の件	4 名
2019. 1. 8	伊弉諾神宮	絆・次世代づくり事業の件、1 月例会の件	4 名
3. 4	事務局	絆・次世代づくり事業の件、5 月例会の件	5 名
3. 18	リバストーン	絆・次世代づくり事業の件、5 月例会の件	5 名
5. 7	リバストーン	5 月例会の件	5 名
5. 21	事務局	絆・次世代づくり事業の件	5 名
5. 30	事務局	絆・次世代づくり事業の件	6 名
7. 12	事務局	絆・次世代づくり事業の件	5 名
7. 18	圓	絆・次世代づくり事業の件、10 月例会の件	6 名
10. 7	事務局	10 月例会の件	6 名

事業報告

年 月 日	場 所	内 容	出席者数
2019. 1. 9	伊弉諾神宮	1 月例会	37 名
5. 8	淡路島観光ホテル	5 月例会	34 名
7. 24	洲本市文化体育館	絆・次世代づくり研修事業 淡路 JC の陣〜集え!未来 の同士	32 名
10. 9	洲本市文化体育館	10 月例会	43 名

7. 委員会別事業決算明細

2019年度 委員会別事業決算明細													
委員会名	収入の部		支出の部		収入の部		支出の部		収入の部		支出の部		備考
	科目	修正予算額	科目	修正予算額	科目	修正予算額	科目	修正予算額	科目	修正予算額	科目	修正予算額	
理事長公室	事業収入	384,000	会場費 賃借料	21,600	事業収入	384,000	会場費 賃借料	21,600	事業収入	384,000	会場費 賃借料	21,600	
			消耗品	5,400			消耗品	5,400			消耗品	5,400	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師関係費	0			講師関係費	0			講師関係費	0	
			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告普及費	0			広告普及費	0			広告普及費	0	
			報告書作成費	972			報告書作成費	972			報告書作成費	972	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			保険料	0			保険料	0			保険料	0	
			印刷製本費	345,000			印刷製本費	345,000			印刷製本費	345,000	
			通信運搬費	0			通信運搬費	0			通信運搬費	0	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0	
			雑費	0			雑費	0			雑費	0	
			予備費	0			予備費	11,028			予備費	11,028	
	小計	384,000	小計	372,972	小計	384,000	小計	384,000	小計	384,000	小計	384,000	
淡路島一市推進	事業収入	1,014,000	会場費 賃借料	104,210	事業収入	1,014,000	会場費 賃借料	337,900	事業収入	1,014,000	会場費 賃借料	337,900	
			消耗品	37,421			消耗品	16,400			消耗品	16,400	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師関係費	5,400			講師関係費	0			講師関係費	0	
			諸謝金	297,000			諸謝金	0			諸謝金	0	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告普及費	0			広告普及費	0			広告普及費	0	
			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			保険料	0			保険料	0			保険料	0	
			印刷製本費	343,320			印刷製本費	648,000			印刷製本費	648,000	
			通信運搬費	0			通信運搬費	1,500			通信運搬費	1,500	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0	
			雑費	13,328			雑費	1,500			雑費	1,500	
			予備費	0			予備費	8,700			予備費	8,700	
	小計	1,014,000	小計	800,679	小計	1,014,000	小計	1,014,000	小計	1,014,000	小計	1,014,000	
学び舎の自己確立	事業収入	101,900	会場費 賃借料	14,500	事業収入	101,900	会場費 賃借料	22,700	事業収入	101,900	会場費 賃借料	22,700	
			消耗品	16,200			消耗品	26,800			消耗品	16,200	
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0	
			講師関係費	0			講師関係費	50,000			講師関係費	50,000	
			諸謝金	50,000			諸謝金	0			諸謝金	0	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告普及費	0			広告普及費	0			広告普及費	0	
			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0	
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			保険料	0			保険料	0			保険料	0	
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0	
			通信運搬費	0			通信運搬費	0			通信運搬費	0	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0	
			雑費	0			雑費	0			雑費	0	
			予備費	0			予備費	2,400			予備費	2,400	
	小計	101,900	小計	80,700	小計	101,900	小計	101,900	小計	101,900	小計	91,300	
ふるさと共有	事業収入	814,000	会場費 賃借料	94,900	事業収入	614,000	会場費 賃借料	67,900	事業収入	614,000	会場費 賃借料	67,900	
	助成金	200,000	消耗品	181,299			消耗品	66,200			消耗品	66,200	
			食糧費	102,883			食糧費	104,000			食糧費	104,000	
			人件費	0			人件費	0			人件費	0	
			支払手数料	150,000			支払手数料	106,576			支払手数料	106,576	
			講師関係費	0			講師関係費	0			講師関係費	0	
			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0	
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0	
			広告普及費	140,000			広告普及費	219,640			広告普及費	219,640	
			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0	
			旅費交通費	30,000			旅費交通費	0			旅費交通費	0	
			交際費	0			交際費	0			交際費	0	
			保険料	30,000			保険料	30,000			保険料	30,000	
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0	
			通信運搬費	420			通信運搬費	984			通信運搬費	984	
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0	
			雑費	0			雑費	0			雑費	0	
			予備費	0			予備費	18,700			予備費	18,700	
	小計	1,014,000	小計	729,503	小計	614,000	小計	614,000	小計	614,000	小計	614,000	

魅力溢れる会員	事業収入	531,000	会場費・賃借料	170,400	事業収入	531,000	会場費・賃借料	106,200	事業収入	524,000	会場費・賃借料	100,100	事業収入	524,000	会場費・賃借料	100,100
	登録料	2,025,000	消耗品	179,829		531,000	消耗品	235,200		524,000	消耗品	235,200		524,000	消耗品	235,200
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0
			人件費	0			人件費	0			人件費	0			人件費	0
			支払手数料	110,000			支払手数料	110,000			支払手数料	110,000			支払手数料	110,000
			講師関係費	0			講師関係費	0			講師関係費	0			講師関係費	0
			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0
			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0			資料作成費	0
			広告普及費	33,000			広告普及費	0			広告普及費	0			広告普及費	0
			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0
			交際費	2,025,000			交際費	0			交際費	0			交際費	0
			保険料	3,250			保険料	7,120			保険料	7,120			保険料	7,120
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0
			通信運搬費	7,376			通信運搬費	8,680			通信運搬費	8,680			通信運搬費	8,680
			支払負担金	6,000			支払負担金	1,000			支払負担金	1,000			支払負担金	1,000
			雑費	24,000			雑費	46,578			雑費	46,578			雑費	46,578
			予備費	0			予備費	15,322			予備費	15,322			予備費	15,322
	小計	2,556,000	小計	2,556,855	小計	531,000	小計	531,000	小計	524,000	小計	524,000	小計	524,000	小計	524,000
総務広報	事業収入	725,000	会場費・賃借料	19,100	事業収入	725,000	会場費・賃借料	52,000	事業収入	718,000	会場費・賃借料	45,900	事業収入	718,000	会場費・賃借料	45,900
			消耗品	38,090			消耗品	80,800			消耗品	80,800			消耗品	80,800
			食糧費	45,500			食糧費	34,560			食糧費	34,560			食糧費	34,560
			人件費	0			人件費	0			人件費	0			人件費	0
			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0			支払手数料	0
			講師関係費	41,125			講師関係費	0			講師関係費	0			講師関係費	0
			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0
			資料作成費	468,000			資料作成費	468,000			資料作成費	468,000			資料作成費	468,000
			広告普及費	84,951			広告普及費	50,000			広告普及費	50,000			広告普及費	50,000
			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0
			交際費	0			交際費	0			交際費	0			交際費	0
			保険料	10,000			保険料	10,000			保険料	10,000			保険料	10,000
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0
			通信運搬費	3,296			通信運搬費	1,000			通信運搬費	1,000			通信運搬費	1,000
			支払負担金	10,000			支払負担金	10,000			支払負担金	10,000			支払負担金	10,000
			雑費	0			雑費	3,000			雑費	3,000			雑費	3,000
			予備費	0			予備費	15,640			予備費	14,740			予備費	14,740
	小計	725,000	小計	720,062	小計	725,000	小計	725,000	小計	718,000	小計	718,000	小計	718,000	小計	718,000
絆・次世代づくり	事業収入	517,000	会場費・賃借料	267,050	事業収入	517,000	会場費・賃借料	217,000	事業収入	179,000	会場費・賃借料	89,600	事業収入	179,000	会場費・賃借料	89,600
			消耗品	32,500			消耗品	32,400			消耗品	32,400			消耗品	32,400
			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0			食糧費	0
			レンタル費	180,000			レンタル費	180,000			人件費	0			人件費	0
			支払手数料	20,000			支払手数料	20,000			支払手数料	0			支払手数料	0
			講師関係費	0			講師関係費	50,000			講師関係費	50,000			講師関係費	50,000
			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0
			資料作成費	1,458			資料作成費	1,458			資料作成費	4,858			資料作成費	4,858
			広告普及費	0			広告普及費	0			広告普及費	0			広告普及費	0
			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0			報告書作成費	0
			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0
			交際費	0			交際費	0			交際費	0			交際費	0
			保険料	10,000			保険料	10,000			保険料	0			保険料	0
			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0			印刷製本費	0
			通信運搬費	168			通信運搬費	0			通信運搬費	0			通信運搬費	0
			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0			支払負担金	0
			雑費	0			雑費	0			雑費	0			雑費	0
			予備費	0			予備費	6,142			予備費	2,142			予備費	2,142
	小計	517,000	小計	511,176	小計	517,000	小計	517,000	小計	179,000	小計	179,000	小計	179,000	小計	179,000
全体	事業収入	4,086,900	会場費・賃借料	691,760	事業収入	3,886,900	会場費・賃借料	825,300	事業収入	3,534,900	会場費・賃借料	685,700	事業収入	3,524,300	会場費・賃借料	685,700
	助成金	200,000	消耗品	490,730			消耗品	463,200			消耗品	463,200			消耗品	452,600
			食糧費	148,393			食糧費	138,560			食糧費	138,560			食糧費	138,560
			レンタル費	180,000			レンタル費	180,000			人件費	0			人件費	0
			支払手数料	280,000			支払手数料	236,576			支払手数料	216,576			支払手数料	216,576
			講師関係費	46,525			講師関係費	100,000			講師関係費	100,000			講師関係費	100,000
			諸謝金	347,000			諸謝金	0			諸謝金	0			諸謝金	0
			資料作成費	469,458			資料作成費	469,458			資料作成費	472,858			資料作成費	472,858
			広告普及費	257,951			広告普及費	269,640			広告普及費	269,640			広告普及費	269,640
			報告書作成費	972			報告書作成費	972			報告書作成費	972			報告書作成費	972
			旅費交通費	30,000			旅費交通費	0			旅費交通費	0			旅費交通費	0
			交際費	2,025,000			交際費	0			交際費	0			交際費	0
			保険料	53,250			保険料	57,120			保険料	47,120			保険料	47,120
			印刷製本費	688,320			印刷製本費	993,000			印刷製本費	993,000			印刷製本費	993,000
			通信運搬費	11,260			通信運搬費	12,164			通信運搬費	12,164			通信運搬費	12,164
			支払負担金	16,000			支払負担金	11,000			支払負担金	11,000			支払負担金	11,000
			雑費	37,328			雑費	51,078			雑費	51,078			雑費	51,078
			予備費	0			予備費	78,832			予備費	73,032			予備費	73,032
	合計	6,311,900	合計	5,773,947	合計	3,886,900	合計	3,886,900	合計	3,534,900	合計	3,534,900	合計	3,524,300	合計	3,524,300

8. 直 前 理 事 長 報 告

直前理事長 竹田 良平



2019 年度は藤井宏昌理事長の掲げるスローガン「出藍の誉れたる覚悟をもって」を基に、メンバー全員で JC 活動に邁進した一年であったと感じています。私自身は一年間、直前理事長という立場から藤井理事長を支え、どのようにすれば理事長の理想とする淡路 JC になるのかを考え活動してまいりました。その指針となったのが、昨年度理事長としての経験であり、これまでの JC 活動の中で培った先輩諸兄より教わったことであっ

たと思います。そして、組織として一年間を走り切り、しっかりとした着岸をするためには、より多くのメンバーに昨年度より 1 日でも多く JC 活動へ参画してもらい、未来の淡路 JC を支えるメンバーを増やし、LOM として活性化させることが必要であると考え行動してまいりました。その結果、藤井理事長にどれだけ寄り添えることができたか、またメンバー各々にどれだけ耳を傾けることができたかはわかりません。それでもメンバー一人ひとりが全身全霊をもって活動されていることを感じることができました。また、メンバーが増えてきたからこそ、私自身残り 1 年の JC 活動の中でこれまで培ってきた経験や淡路 JC の伝統を伝えていかなければならないと強く感じております。

最後になりましたが、「淡路はひとつ」の基本理念に基づき行動された 2020 年度の結果が、よりよい「明るい豊かな淡路島」の創造に繋がっていくことを祈念いたしまして、直前理事長報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

9. 出 向 者 報 告

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会
幸せな近畿確立委員会

委員 小川 優一



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区協議会幸せな近畿確立委員会に出向させて頂きました。委員会としては、近畿地区大会亀岡大会の事業を展開してまいりました。近畿エリアでの活動ということで、普段は出会うことできない仲間と交流することができ、普段経験できない良い体験をさせて頂きました。この経験を活かし、来年以降もJC活動を邁進していきたいと考えます。最後になりましたが、一年間出向させて頂きましたことを感謝し、報告に代えさせて頂きます。ありがとうございました。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2019. 1. 19	京都	第 1 回 京都会議
1. 29	和歌山	第 2 回 委員会
2. 25	堺	第 3 回 委員会
3. 25	東大阪	第 4 回 委員会
6. 26	京都	第 5 回 委員会
7. 6	亀岡	近畿地区大会 亀岡大会
7. 7	亀岡	近畿地区大会 亀岡大会

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
監査担当役員

監査担当役員 時枝 弘記



本年度、兵庫ブロック協議会の監査担当役員として出向させていただきました。兵庫ブロック協議会へ役員団としての出向は初めての経験で戸惑うこともありましたが、2019年度兵庫ブロック協議会北本会長の元、会議や事業を通して他 LOM の役員の皆様と交流することができ、また自身も貴重な経験の場となりました。今後はこの経験を淡路に持ち帰り生かしていきたいと思ひます。そして一緒に出向いただいた3名のセクレタリーの皆様には、本当にお忙しい中毎週のようにお付き合いいただき

ありがとうございました。最後になりましたが、1年間出向させていただきました藤井理事長に感謝申し上げます。監査担当役員としての出向者報告とさせていただきます。

年 月 日	場 所	内 容
2018. 9. 6	西宮市民会館	正副会長候補者ミーティング
2018. 9.25	ホテルヒューイット甲子園	第1回正副会長会議・役員候補者会議
2018.10.11	西宮浜産業交流会館	第2回正副会長会議・役員候補者会議
2018.10.14	ホテルヒューイット甲子園	第1回理事長予定者会議
2018.10.18	西宮浜産業交流会館	第3回正副会長会議・役員候補者会議
2018.10.28	ホテルヒューイット甲子園	第2回理事長予定者会議
2018.11.14	西宮浜産業交流会館	第4回正副会長会議・役員候補者会議
2018.11.25	ANA クラウンプラザホテル神戸	第3回理事長予定者会議
2018.12.14	ホテルヒューイット甲子園	第5回正副会長会議・役員候補者会議
2019. 1.26	西宮神社・ホテルヒューイット甲子園	新年祈願・第1回正副会長会議・役員会議
2019. 2. 3	神戸ポートピアホテル	第1回会員会議所会議
2019. 2.20	姫路商工会議所	第2回正副会長会議・役員会議
2019. 3.14	加古川プラザホテル	第3回正副会長会議・役員会議
2019. 3.30	兵庫県立但馬長寿の郷	第2回会員会議所会議
2019. 4.12	三田市商工会館	第4回正副会長会議・役員会議
2019. 4.27	ホテル竹園芦屋	第1回臨時征服会長会議・臨時役員会議
2019. 4.27	ホテル竹園芦屋	第3回会員会議所会議
2019. 5.10	尼崎市立総合文化センター	第5回正副会長会議・役員会議
2019. 6. 7	明康殿(明石市)	第6回正副会長会議・役員会議
2019. 6.16	スワンホール(伊丹市)	第4回会員会議所会議
2019. 6.28	三木市立市民活動センター	第7回正副会長会議・役員会議
2019. 7.13	ホテルニューアワジプラザ淡路島	第5回会員会議所会議
2019. 9.14	JA 丹波ひかみ柏原支店	第8回正副会長会議・役員会議
2019.10.19	姫路・西はりま地場産業センター	第9回正副会長会議・役員会議
2019.10.27	ホテルサンシャイン青山	第2回臨時征服会長会議・臨時役員会議
2019.10.27	ホテルサンシャイン青山	第6回会員会議所会議
2019.11.14	加古川商工会議所	第10回正副会長会議・役員会議
2019.11.24	ANA クラウンプラザホテル神戸	第7回会員会議所会議

年 月 日	場 所	内 容
2018. 9. 6	西宮市民会館	正副会長候補者ミーティング
2018. 9. 25	ホテルヒューイット甲子園	第 1 回正副会長会議・役員候補者会議
2018. 10. 11	西宮浜産業交流会館	第 2 回正副会長会議・役員候補者会議
2018. 10. 14	ホテルヒューイット甲子園	第 1 回理事長予定者会議
2018. 10. 18	西宮浜産業交流会館	第 3 回正副会長会議・役員候補者会議
2018. 10. 28	ホテルヒューイット甲子園	第 2 回理事長予定者会議
2018. 11. 14	西宮浜産業交流会館	第 4 回正副会長会議・役員候補者会議
2018. 11. 25	ANA クラウンプラザホテル神戸	第 3 回理事長予定者会議
2018. 12. 14	ホテルヒューイット甲子園	第 5 回正副会長会議・役員候補者会議
2019. 1. 26	西宮神社・ホテルヒューイット	新年祈願・第 1 回正副会長会議・役員会議
2019. 2. 3	甲子園	第 1 回会員会議所会議
2019. 2. 20	神戸ポートピアホテル	第 2 回正副会長会議・役員会議
2019. 3. 14	姫路商工会議所	第 3 回正副会長会議・役員会議
2019. 3. 30	加古川プラザホテル	第 2 回会員会議所会議
2019. 4. 12	兵庫県立但馬長寿の郷	第 4 回正副会長会議・役員会議
2019. 4. 27	三田市商工会館	第 1 回臨時征服会長会議・臨時役員会議
2019. 4. 27	ホテル竹園芦屋	第 3 回会員会議所会議
2019. 5. 10	ホテル竹園芦屋	第 5 回正副会長会議・役員会議
2019. 6. 7	尼崎市立総合文化センター	第 6 回正副会長会議・役員会議
2019. 6. 16	明康殿(明石市)	第 4 回会員会議所会議
2019. 6. 28	スワンホール(伊丹市)	第 7 回正副会長会議・役員会議
2019. 7. 13	三木市立市民活動センター	第 5 回会員会議所会議
2019. 9. 14	ホテルニューアワジプラザ淡路	第 8 回正副会長会議・役員会議
2019. 10. 19	島	第 9 回正副会長会議・役員会議
2019. 10. 27	JA 丹波ひかみ柏原支店	第 2 回臨時征服会長会議・臨時役員会議
2019. 10. 27	姫路・西はりま地場産業センタ	第 6 回会員会議所会議
2019. 11. 14	—	第 10 回正副会長会議・役員会議
2019. 11. 24	ホテルサンシャイン青山	第 7 回会員会議所会議
	ホテルサンシャイン青山	
	加古川商工会議所	
	ANA クラウンプラザホテル神戸	

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
時枝監査担当役員セクレタリー

平松 奈津紀



時枝監査担当役員セクレタリーとして、一年間出向させていただきました。このような機会を与えていただきました理事長、そして時枝監査には感謝申し上げます。本当にありがとうございました。お世話になりました。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
時枝監査担当役員セクレタリー

田中 昭仁



2019 年度、時枝監査担当役員のセクレタリーとして兵庫ブロック協議会へ出向させて頂き、各会議等に御一緒させて頂きました。ブロック役員の方々にも温かい声を掛けていただき、JC 経験の浅い私にとって JC を知る良い経験となりました。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
時枝監査担当役員セクレタリー

横山 泰明



この度、兵庫ブロック協議会 時枝監査担当役員のセクレタリーという機会を与えて頂きありがとうございました。昨年度、公室長を務めさせて頂いた経験を生かして、時枝監査担当役員の業務がスムーズに行えるよう務めて参る所存ではございましたが、私自身まだまだ学ぶことが多く勉強させて頂きました。1 年間このような機会を与えていただきまして感謝しております。

す。ありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
日本JC連携推進会議

議員 木戸 隆一郎



本年、出向させていただきました兵庫ブロック協議会の日本JC連携推進会議では、主に社会保障のあり方を考える事業、JCカップU-11 少年少女サッカー全国大会予選大会の企画・運営を担当しております。効果的な少子化対策による多子社会の実現のために、社会保障制度の仕組みと目的を正しく理解し、各地域での成功事例と手法を取り入れた少子化対策を考え、地域の声を兵庫県に届けることで、子育て世代が安心して子を育める環境の整備へとつなげるとともに、子供たちが自らの可能性を知ってお互いへの敬意と高い人間性を育むために、スポーツを通じて遺憾なく能力が発揮できる場を設え、ひたむきに取り組めば切磋琢磨し強く前向きな心を養うことで、思いやりの心をもったリーダーを育むべく活動してまいりました。またブロック大会においては、「イクボス」を焦点に、組織における女性の活躍を後押しする上司について学び、子育てに理解ある組織が地域に増えることで、子供を産み、育てたくなる社会の構築について考える分科会を開催いたしました。学んだことをしっかりとLOMメンバーと共有し、今後の淡路JCの発展に貢献できるよう努力してまいります。出向の機会を頂きありがとうございました。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2018. 11. 25	ANA クラウンプラザホテル	第 1 回 委員会（予定者）
2019. 2. 10	神戸ポートピアホテル	第 3 回 委員会
4. 13	三宮研修センター	第 5 回 委員会
5. 23	西宮青年会議所事務局	第 6 回 委員会
8. 17	郷の音ホール 会議室	第 9 回 委員会
8. 24	郷の音ホール	ブロック大会リハーサル
8. 25	郷の音ホール	ブロック大会

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫の未来創造委員会

委員 堀部 泰博



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会 兵庫の未来創造委員会に出向させていただきました。本委員会では、会員拡大支援事業、兵庫県知事との懇談会、ブロック大会分科会を行いました。LOMとは違った雰囲気やつながりを感じ、限られた時間の中で、多くの学びを得ることができました。この学びをLOMへと還元し、今後の活動に生かしていく所存です。このような機会を与えてくださり本当にありがとうございました。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2018. 11. 25	ANA クラウン プラザ ホテル神戸 9 階メリッサ	第 1 回 兵庫の未来創造委員会
2019. 1. 27	明石商工会議所 会議室	第 2 回 兵庫の未来創造委員会
2. 3	神戸ポートビル ホテル のじきくの間	第 3 回 兵庫の未来創造委員会
3. 3	三田商工会館	第 4 回 兵庫の未来創造委員会
4. 20	伊丹商工プラザ 4 階会議室	第 5 回 兵庫の未来創造委員会
5. 26	ホテルポート神戸 ホテル	兵庫ブロック 25LOM 会員拡大支援事業
6. 9	高砂地区コミュニティセンター 会議室	第 6 回 兵庫の未来創造委員会
7. 1	兵庫県公館	兵庫県知事との懇談会
7. 28	出石町弘道地区コミュニティセンター会議室	第 7 回 兵庫の未来創造委員会
8. 31	三木市教育センター 会議室	第 8 回 兵庫の未来創造委員会
9. 4	三木市総合公園 総合体育館	第 52 回 ブロック大会三木大会・分科会
9. 29	西宮青年会議所 会議室	第 9 回 兵庫の未来創造委員会
11. 30	やきとり 功-ISA0	第 10 回 兵庫の未来創造委員会

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
JC運動発信委員会

委員 萩野 祐樹



本年度近畿地区兵庫ブロック協議会 JC 運動発信委員会に出向させて頂きました。JC 運動発信委員会では、ASPAC 済州大会、サマーコンファレンス、近畿地区大会亀岡大会兵庫ブース出展など様々な事業がありました。不慣れながらも周りの方々の支えがあって何とか役割を全うすることができました。兵庫県下の LOM の方々と交流を深める事により新たな絆も生まれたのではないかと思います。このような機会を与えて頂いたことでの今後の JC 活動の取り組み方や考え方なども変わってきたのでこれを LOM で活かせるように日々邁進してまいりたいと思います。最後になりましたが、1 年間出向させて頂いたことを心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2018. 11. 25	ANA クラウンプラザホテル	第 1 回 委員会
2019. 2. 3	神戸ポートピアホテル	第 2 回 委員会
3. 12	伊丹商工プラザ	第 3 回 委員会
4. 9	たつの市立公民館	第 4 回 委員会
5. 13	神戸市勤労会館	第 5 回 委員会
7. 6	亀岡	近畿地区大会
7. 20	横浜ベイホテル東急	サマーコンファレンス

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
ブロック大会運営委員会

委員 植野 泰幸



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会ブロック大会運営委員会に出向させていただきました。一般社団法人丹波青年会議所より出向の十倉委員長のもと、過去最大のブロック大会を目指し、三木市にある三木市文化会館及び三木山総合公園を舞台に講演や兵庫各地の名産を集めたグルメブース、ステージイベントなど盛りだくさんの内容で第52回兵庫ブロック大会三木大会を開催致しました。

舞台担当としての設営や運営手法について多くのことを学び、また多くの友人を作ることができました。大会当日の多くの来場者にきていただき、淡路 JC から多くのメンバーが参加していただき、大会は大成功に終えることができました。この経験を活かして今後の LOM 活動に邁進してまいります。このような機会を与えてくださり本当にありがとうございました。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2018. 11. 25	ANA クラウンプラザホテル	第 1 回 ブロック大会運営委員会
2019. 1. 7	三木市文化会館	第 2 回 ブロック大会運営委員会
2. 3	神戸ポートピアホテル	第 3 回 ブロック大会運営委員会
4. 9	丹波青年会議所	第 4 回 ブロック大会運営委員会
5. 23	お多福	第 5 回 ブロック大会運営委員会
6. 23	三木市文化会館	第 6 回 ブロック大会運営委員会
7. 11	岡田金属工業所	第 7 回 ブロック大会運営委員会
8. 25	岡田金属工業所	第 8 回 ブロック大会運営委員会
9. 7	三木市文化会館三木山総合公園	第 5 2 回 ブロック大会三木大会
11. 2	お多福	第 9 回 ブロック大会運営委員会

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
財務規則審査会議

副議長 筈屋 千賀



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会財務規則審査会議に出向させていただきました。委員会の役割として兵庫ブロック協議会で行われる議案を審査させて頂き、ブロック大会でも、褒章事業として参加させていただきました。吉川議長のもと、様々な大きな事業の議案書を見る機会を頂き、多くの学びを得ることができました。また、財務規則審査会議に参加することにより、兵庫ブロックの委員長の事業に対する想いを実際に知ることができ、交流を図ることができました。この学びや経験を淡路JＣでも生かしていきたいと思っております。最後になりましたが1年間出向させていただき、貴重な体験をさせて頂いたことに感謝を申し上げ、出向の報告とさせていただきます。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2018. 11. 25	ANA クラウンプラザホテル	第1回候補者財務規則審査会議、委員会
1. 12	西宮青年会議所	第3回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
2. 3	神戸ポートピアホテル	第2回合同委員長会議
2. 12	芦屋青年会議所	LOM 役員懇談会
2. 17	明石商工会議所	第4回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
3. 6	ウィズ明石	第5回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
4. 5	淡路青年会議所	第6回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
5. 2	西宮青年会議所	第7回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
5. 19	加古川商工会議所会館	LOM 役員懇談会
5. 29	伊丹市立産業情報センター	第8回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
6. 2	西はりま地場産業センター	第9回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
9. 2	加古川商工会議所会館	第10回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
9. 7	三木市文化会館	ブロック大会褒章事業
10. 4	尼崎商工会議所	第11回財務規則審査会議・コンプライアンス審査
11. 2	三宮勤労会館	第12回財務規則審査会議・コンプライアンス審査

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
アカデミー委員会

委員 大坂 章仁



アカデミー委員会においては、近畿地区兵庫ブロックの入会3年未満の会員とLOMを超えた交流を通じて、かけがえのない仲間と出会うことができました。また、その活動の中でJCとは何のための活動なのか、LOMの意義や価値はどこにあるのかなど、根源的な考えを共有することができました。ときには、楽しく、ときには厳格に、まさにアカデミー委員会における経験は、JC活動を凝縮したようなものであったと感じています。

アカデミー委員会への出向は、広い視野で多様なバックグラウンドに基づいた考え方が存在することを改めて気づかされ、俯瞰的に物事を見つめる姿勢の大切さを学ぶきっかけとなったと考えております。

このような貴重な機会をいただいたことに感謝申し上げ、出向者報告を閉じさせていただきます。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会

委員 延原 直樹



本年度、近畿地区兵庫ブロック協議会アカデミー委員会に出向させて頂きました。出向する中で多くの他LOMの方々と出会い、事業や委員会で様々な経験をさせて頂きました。1年間の出向した事で学んだ気づきを今後の活動に活かしていきたいと思います。この経験は自分の成長に繋がったと感じています。このような機会を与えてくださり本当にありがとうございました。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会

委員 濱 健一



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会アカデミー委員会に出向させていただきました。出向する中で、多くの方々と出会い絆を深めることができました。そして各LOMの多くの方々と出会い・共に学び・事業を作り上げる事で多くの学びを得る事ができました。この出向させて頂きました1年間での学び

や気づきを、今後の活動して行く上で活用していきたいと思います。このような機会を与えて頂きありがとうございました。

**公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会**

委員 三澤 大祐



本年度、近畿地区兵庫ブロック協議会アカデミー会員拡大推進委員会に出向させていただきました。委員会では兵庫県各 LOM より集まった多くの方と話をする機会があり、いろいろな話を聞かせていただきました。また事業にむけて取り組む姿勢、精一杯楽しむ事に、LOM とはまた違った刺激を受けるなど様々な体験をさせていただきました。本当によい経験となりました。この経験を LOM で活かしたいと思います。最後になりましたが、1 年間出向させていただいたことに感謝しております。ありがとうございました。

出 向 記 録

年 月 日	場 所	内 容
2019. 2. 3	神戸	会員会議所会議
4. 20	神戸	兵庫アカデミー事業
4. 21	同上	同上
7. 15	西宮	委員会
8. 16	姫路	委員会
8. 24	香住	兵庫アカデミー事業
9. 10	神戸	ブロックアカデミー事業
11. 24	神戸	会員会議所会議

10. 監 事 報 告

監事

時枝 弘記 藤川 龍介



2019 年度は監事という役職をいただき、各事業が目的に沿ってなされているか、業務の遂行体制は正確か及び予算の執行は的確に行われているか、また財産の状況について責任をもって確認させていただきました。そして理事会を中心とした各会議において、規則やコンプライアンスに基づき、これまで培ってきた経験や知識を合わせて可能な限りの言葉で意見をさせていただきました。すべてはよりよくなるために時には厳しい言葉をかけさせていただいたこともありましたが、2019 年度の事業の全てが滞りなく終えることができ安堵しています。メンバーの皆様、特に委員長の皆様本当に一年間お疲れ様でした。

最後になりましたが、これまでと同様、一般社団法人淡路青年会議所メンバーが何事にも真剣に挑戦し、淡路島のよりよい社会の実現に向け邁進されることを祈念申し上げ、監事報告とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

11. 会 員 動 行

1. 2018 年度末 会員数

正会員 54 人 特別会員 328 人

2. 2019 年度 入会者

新入会者名	推薦者		
藤野 雅大	時枝 弘記	三浦 義崇	堀部 泰博
向山 義人	筈屋 千賀	空山 智郎	濱 健一
津田 和典	横山 泰明	空山 智郎	濱 健一
岩鼻 大輔	小川 優一	村上 正樹	伊山 真司
清水 孝	三浦 義崇	伊山 真司	堀部 泰博
高原 悠	横山 泰明	伊山 真司	空山 智郎
宮本 将史	濱 健一	伊山 真司	空山 智郎
網島 幸治	川越 勇輔	伊山 真司	空山 智郎
伊東 明信	川越 勇輔	植野 泰幸	伊山 真司
岸本 有広	萩本 雅彦	延原 直樹	堀部 泰博
濱田 直美	三浦 義崇	延原 直樹	堀部 泰博

3. 2019 年度 会員数

正会員 49 名 特別会員 333 人

4. 2019 年度 退会者

なし

5. 2019 年度 休会者

なし

6. 2019 年 物故会員

なし

7. 2019 年度 除名者

なし

8. 2019 年度 卒業会員

片平紘嗣、本名佑至、福富健介、高塚信幸、藤江明憲、桑原世茂

9. 2019 年度 役員選考委員

木戸隆一郎、中川貴弘、藤川龍介、三浦義崇、横山泰明、時枝弘記、竹田良平、藤井宏昌、片平紘嗣、本名佑至、福富健介、高塚信幸、藤江明憲、桑原世茂

12. 2019 年度 一般社団法人淡路青年会議所

役 員 名 簿

【理 事 長】	藤 井 宏 昌
【直前理事長】	竹 田 良 平
【監 事】	藤 川 龍 介
【監 事】	時 枝 弘 記
【副 理 事 長】	本 名 佑 至
	川 越 勇 輔
	岸 本 篤 人
	三 浦 義 崇
【専 務 理 事】	波 戸 大 樹
【常 任 理 事】	桑 原 世 茂
	植 野 泰 幸
	木 戸 隆一郎
	筈 屋 千 賀
【出 向 理 事】	小 川 優 一
【理 事】	伊 山 真 司
	中 川 貴 弘
	堀 部 泰 博
	萩 本 雅 彦
	延 原 直 樹
	萩 野 祐 樹
	空 山 智 郎

13. 出向者一覧

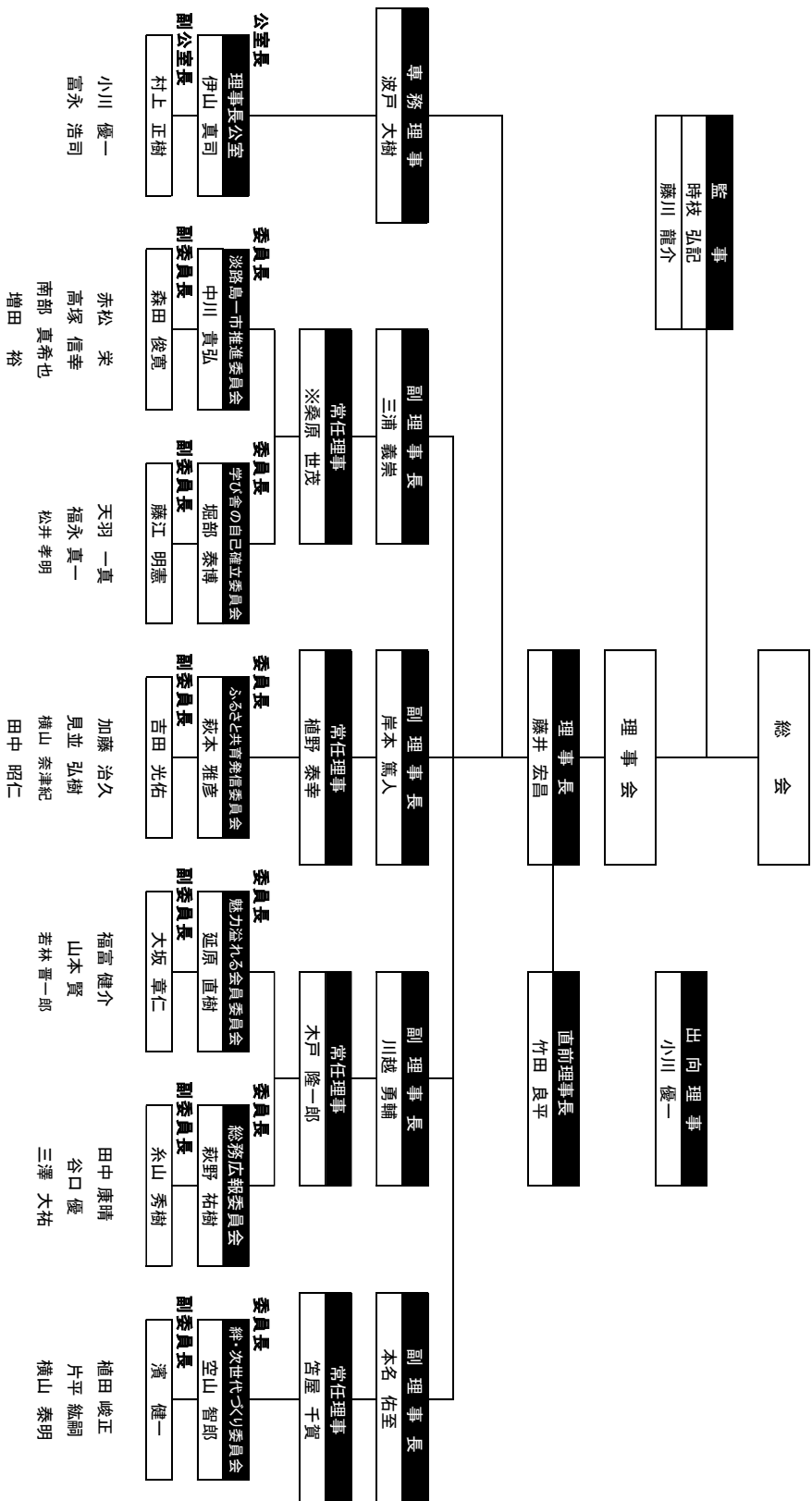
公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会

出 向 先	役 職	出向者氏名
幸せな近畿確立委員会	委 員	小川 優一

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

出 向 先	役 職	出向者氏名
監査担当役員		時枝 弘記
時枝監査担当役員セクレタリー		平松奈津紀
時枝監査担当役員セクレタリー		田中 昭仁
時枝監査担当役員セクレタリー		横山 泰明
日本JC連携推進会議	議 員	木戸隆一郎
兵庫の未来創造委員会	委 員	堀部 泰博
兵庫アカデミー委員会	委 員	大坂 章仁
兵庫アカデミー委員会	委 員	延原 直樹
兵庫アカデミー委員会	委 員	濱 健一
兵庫アカデミー委員会	委 員	三澤 大祐
JC運動発信委員会	委 員	萩野 祐樹
ブロック大会運営委員会	委 員	植野 泰幸
財務規則審査会議	副議長	筈屋 千賀

2019年度一般社団法人淡路青年会議所 組織図



14. 組織及び委員会構成

15. 褒 章

- 最優秀委員会賞
ふるさと共育発信委員会
- 優秀委員会賞
学び舎の自己確立委員会
- 最優秀事業賞
～皆で掲げよう、淡路はひとつ～2019 全島タウンミーティング
淡路島一市推進事業
- 優秀事業賞
第 25 回わんぱく相撲淡路場所
総務広報委員会
- 最優秀会員賞
濱 健一
- 優秀会員賞
大坂昭仁
- 最優秀新人賞
藤野雅大
- 優秀新人
津田和典
- 奨励賞
天羽一真
藤江明憲
- 例会出席
天羽 一真・伊山 真司・小川 優一・植野 泰幸・川越 勇輔・木戸 隆一郎
桑原 世茂・空山 智郎・竹田 良平・時枝 弘記・笹屋 千賀・中川 貴弘
延原 直樹・萩野 祐樹・波戸 大樹・濱 健一・福富 健介・藤井 宏昌
堀部 泰博・三浦 義崇
- 卒業生感謝状
片平 紘嗣・桑原 世茂・高塚 信幸・福富 健介・藤江 明憲・本名 佑至

16. 決算報告

賃借対照表		
令和元年12月31日現在		
		(単位:円)
科目	決算	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	8,137,650	
未収金		
前渡金		
立替金		
保管保証金		
流動資産合計	8,137,650	
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産合計		
(2) 特定財産		
特定財産合計		
(3) その他固定資産		
什器備品	106,657	
有価証券	10,000	
敷金		
その他固定資産合計	116,657	
資産合計	8,254,307	
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計		
2. 固定負債		
固定負債合計		
負債合計		
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
指定正味財産合計		
2. 一般正味財産		
(うち基本財産への充当額)		
(うち特定財産への充当額)		
一般正味財産合計	8,254,307	
負債及び正味財産合計	8,254,307	

正味財産増減決算書(案)						
平成31年1月1日から令和元年12月31日まで						
科 目	決算額	補正予算額	修正予算額	予算額	決算額	備考
	H31.1.1～R1.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～H31.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～H31.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～H31.12.31 (12ヶ月分)	H30.1.1～H30.12.31 (12ヶ月分)	
I 一般正味財産増減の部						
1.経常増減の部						
(1)経常収益						
①受取入会金	650,000	250,000	100,000	100,000	450,000	13名×50,000
②受取会費	8,600,000	8,120,000	7,910,000	8,070,000	7,650,000	
正会員受取会費	8,480,000	8,000,000	7,760,000	7,920,000	7,440,000	48名×\160,000 10名×\80,000
その他受取会費	120,000	120,000	150,000	150,000	210,000	卒業生4名×\30,000
③事業収益	2,520,000	0	0	0	2,840,000	
受託事業収益	0	0	0	0	0	
登録料	2,025,000	0	0	0	2,085,000	
その他事業収益	495,000	0	0	0	755,000	
④受取負担金	0	0	0	0	0	
⑤寄付金	270,000	0	0	0	360,000	
⑥雑収益	3,777	1,500	1,500	1,500	353,639	
受取利息	62	1,500	1,500	1,500	60	
配当金	400	0	0	0	500	
雑収益	3,315	0	0	0	353,079	
経常収益計	12,043,777	8,371,500	8,011,500	8,171,500	11,653,639	
(2)経常費用						
①事業費						
給料手当					0	
福利厚生費					0	
会議費 賃借料	691,760	825,300	685,700	685,700	562,030	
消耗品費	490,730	542,032	536,232	536,232	390,447	
レンタル料	180,000	180,000		0	0	
食糧費	148,393	138,560	138,560	138,560	89,560	
人件費				0	0	
支払手数料	280,000	236,576	216,576	216,576	180,000	
講師関係費	46,525	100,000	100,000	100,000	13,640	
諸謝金	347,000	0	0	0	2,215,760	
資料作成費	469,458	505,458	509,830	508,858	552,078	
広告普及費	257,951	269,640	269,640	269,640	388,482	
報告書作成費	972	972	972	972	7,890	
旅費交通費	30,000	0	0	0	15,000	
交際費	2,025,000	0	0	0	2,085,000	
保険料	53,250	57,120	47,120	47,120	22,800	
印刷製本費	688,320	993,000	993,000	993,000	324,000	
通信運搬費	11,260	12,164	12,164	12,164	8,482	
支払負担金	16,000	11,000	11,000	11,000	11,000	
雑費	37,328	51,078	51,078	51,078	26,268	
事業費計	5,773,947	3,922,900	3,571,872	3,570,900	6,892,437	

科 目	決算額	補正予算額	修正予算額	予算額	決算額	備 考
	H31.1.1～R1.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～H31.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～H31.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～H31.12.31 (12ヶ月分)	H30.1.1～H30.12.31 (12ヶ月分)	
②管理費						
会議費	13,100	10,000	0	0	0	例会使用料/明石JC控室
給料手当	933,475	980,000	980,000	980,000	402,644	
退職給付引当金	0	0	0	0		
福利厚生費	118,038	150,000	150,000	150,000	128,940	交通費・雇用保険料
渉外費	370,516	300,000	300,000	300,000	265,670	各種登録\210,516+褒賞\60,000+明石JC
慶弔費	30,000	200,000	200,000	200,000	46,200	
減価償却費	68,383	200,000	200,000	200,000	112,159	
消耗品費	365,334	460,000	460,000	460,000	331,432	コピー用紙・トナー・封筒他
消耗什器備品費				0	0	
通信費	328,641	500,000	500,000	500,000	359,258	電話代・JCプレス送料等
印刷製本費	29,170	30,000	30,000	30,000	28,782	新年挨拶状
賃借料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,450,000	\100,000×12ヶ月
光熱水料費	324,728	300,000	300,000	300,000	216,758	
保険料	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	火災保険
謝礼金	19,800	19,440	19,440	19,800	19,440	税理士報酬
修理費	0	50,000	50,000	50,000	331,852	
租税公課	66,715	50,000	50,000	25,000	45,174	印紙代・県民税(\22,000)
雑費	75,479	100,000	100,000	100,000	114,887	登記代・振込手数料・備品等
小計	3,966,379	4,572,440	4,562,440	4,537,800	3,876,196	
③負担金						
JCI会費	82,810	82,810	82,810	84,500	72,644	\1,690×49名
日本JC会費	275,000	275,000	275,000	280,000	250,000	\30,000+\5,000×49名
国際協力資金	89,425	89,425	89,425	91,250	80,300	\5×365日×49名
近畿地区会費	90,200	90,200	90,200	92,000	81,200	\2,000+\1,800×49名
兵庫ブロック会費	285,000	285,000	285,000	290,000	260,000	\40,000+\5,000×49名
淡路島日本遺産委員会						
小計	822,435	822,435	822,435	837,750	744,144	
管理費計	4,788,814	5,394,875	5,384,875	5,375,550	4,620,340	
経常費用計	10,562,761	9,317,775	8,956,747	8,946,450	11,512,777	
当期経常増減額	1,481,016	△ 946,275	△ 945,247	△ 774,950	140,862	
2.経常外増減の部						
(1)経常外収益						
経常外収益計	0	0	0		0	
(2)経常外費用						
経常外費用計	0	0	0		0	
経常外費用増減額						
一般正味財産増減額	1,481,016	△ 946,275	△ 945,247	△ 774,950	140,862	
一般正味財産期首残高	6,773,291	6,773,291	6,773,291	6,773,291	6,632,429	
一般正味財産期末残高	8,254,307	5,827,016	5,828,044	5,998,341	6,773,291	
Ⅱ正味財産期末残高	8,254,307	5,827,016	5,828,044	5,998,341	6,773,291	

[illegible][illegible]

2019年度 財 産 目 録					
					2019年12月31日現在
					単位：円
科 目		数 量	金 額	摘 要	
流動資産	現金・預金	計	8,147,650		
	現 金		0		
	淡路信用金庫 本町支店 普通預金		823,006	No.0 4 5 4 8 6 5	
	淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		4,161,035	No.0 3 0 0 2 0 6	
	淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		511,256	No.0 3 1 9 8 1 3	
	淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		220,049	No.0 3 1 9 8 2 1	
	淡路信用金庫 本店営業部 普通預金		498,138	No.0 3 2 1 0 1 2	
	淡路信用金庫 本町支店 普通預金		1,924,166	No.0 7 4 9 0 1 2	
	淡路信用金庫 本町支店 有価証券		10,000	No.2 1 9 4 2	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……旧定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
パーティション	271,950	263,790	8,160
コピー機	472,500	472,499	1
コピー機	432,000	333,504	98,496
合 計	1,176,450	1,069,793	106,657

一般社団法人淡路青年会議所 2019年度 法人全体正味財産増減決算書(案)

科 目		本会計	特別会計	退職給付引当金	事務局整備引当金	寄付金	法人総合計	
		2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	2019年度	
大科目	中科目	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	予算額
受取会費	受取入会金	650,000	0	0	0	0	650,000	100,000
	正会員受取会費	8,480,000					8,480,000	7,920,000
	その他受取会費	0				120,000	120,000	150,000
事業収益	受託事業収益	0						
	登録料	2,025,000					2,025,000	
	その他事業収益	495,000					495,000	
受取負担金		0						
寄付金	一般寄付金	270,000					270,000	
雑収益	受取利息	45	11		2	4	62	1,500
	配当金	400					400	
	雑収益	3,315					3,315	
	本会計受入	-720,000	500,000	20,000	200,000			
		0						
収入合計		11,203,760	500,011	20,000	200,002	120,004	12,043,777	8,171,500
【支出の部】								
事業費	給料手当	0						
	福利厚生費	0						
	会議費 賃借料	691,760					691,760	685,700
	消耗品費	490,730					490,730	536,232
	レンタル料	180,000					180,000	0
	食糧費	148,393					148,393	138,560
	人件費	0					0	0
	支払手数料	280,000					280,000	216,576
	講師謝金	46,525					46,525	100,000
	諸謝金	347,000					347,000	0
	資料作成費	469,458					469,458	508,858
	広告費	257,951					257,951	269,640
	報告書作成費	972					972	972
	旅費交通費	30,000					30,000	0
	交際費	2,025,000					2,025,000	0
	保険料	53,250					53,250	47,120
	印刷製本費	688,320					688,320	993,000
	通信運搬費	11,260					11,260	12,164
	支払い負担金	16,000					16,000	11,000
	雑費	37,328					37,328	51,078
経常事業支出合計		5,773,947					5,773,947	3,570,900
管理費	会議費	13,100					13,100	0
	給料手当	933,475					933,475	980,000
	退職給付引当金	0					0	0
	福利厚生費	118,038					118,038	150,000
	渉外費	370,516					370,516	300,000
	慶弔費	30,000					30,000	200,000
	減価償却費	68,383					68,383	200,000
	消耗品費	192,534				172,800	365,334	460,000
	消耗什器備品費	0					0	0
	通信費	328,641					328,641	500,000
	印刷製本費	29,170					29,170	30,000
	賃借料	1,200,000					1,200,000	1,200,000
	光熱水料費	324,728					324,728	300,000
	保険料	23,000					23,000	23,000
	諸謝金	19,800					19,800	19,800
	修理費	0					0	50,000
	租税公課	66,715					66,715	25,000
	雑費	75,479					75,479	100,000
管理費支出合計		3,793,579	0	0	0	172,800	3,966,379	4,537,800
負担金	JCI会費	82,810					82,810	84,500
	日本JCI会費	275,000					275,000	280,000
	国際協力資金	89,425					89,425	91,250
	近畿地区会費	90,200					90,200	92,000
	兵庫ブロック会費	285,000					285,000	290,000
	淡路島日本遺産委員会	0					0	
負担金支出合計		822,435					822,435	837,750
管理費合計		4,616,014	0	0	0	172,800	4,788,814	5,375,550
経常費用計		10,389,961	0	0	0	172,800	10,562,761	8,948,450
当期経常増減額		813,799	500,011	20,000	200,002	-52,796	1,481,016	-774,950
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								
(2) 経常外費用								
経常外費用計								
経常外費用増減額								
一般正味財産増減額		813,799	500,011	20,000	200,002	-52,796	1,481,016	-774,950
一般正味財産期首残高		4,286,899	1,424,155	200,049	311,254	550,934	6,773,291	6,773,291
一般正味財産期末残高		5,100,698	1,924,166	220,049	511,256	498,138	8,254,307	5,998,341
正味財産期末残高		5,100,698	1,924,166	220,049	511,256	498,138	8,254,307	5,998,341

17. 監 査 報 告

一般社団法人淡路青年会議所
代表理事 藤井 宏昌 殿

私たち監事は、平成31年1月1日から令和元年12月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示してしるものと認めます。

令和元年 月 日

一般社団法人淡路青年会議所

監事 印

監事 印

1 月例会 勇往邁進～信念を胸に新たな一歩を～・第 12 回定時総会 2019 年 1 月 9 日(水)
伊弉諾神宮



新年会 1 月 17 日(木) 淡路夢泉景



2月例会～ Hopeful Awaji 淡路はひとつのその先へ ～2019 年 2 月 13 日(水)

洲本市健康福祉館みなと元気館 会議室 2・3

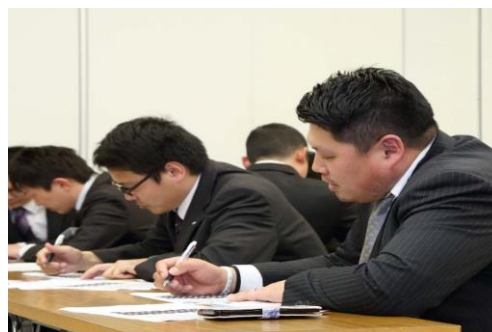


L O M役員懇談会 2019 年 2 月 17 日 (日) 明石商工会議所



3月例会～気づき 自己の糧にして～ 2019年3月13日(水)

洲本市健康福祉館みなと元気館 3F 会議室2・3



4月例会～学びを確かな成長へ～ 2018年4月10日(水)

洲本市健康福祉館みなと元気館 3F 会議室2・3



第25回わんぱく相撲淡路場所 2019年4月28日
南あわじ市立福良小学校



5月例会 超えた先に～折れない心、強い絆～ 2019年5月8日(水)
リバストーン



自己確立研修事業～自身の軸を組み立てて～ 2019 年 5 月 12 日(日)

寶壺山 薬王寺 本堂外陣



ともいく親子チャレンジ～ともに学びともに育つ～【事業説明会・勉強会】

2019 年 5 月 19 日(日) 伊弉諾神宮



ともいく親子チャレンジ～ともに学びともに育つ～【田植え体験】

2019年6月2日(日) 農業生産法人 株式会社 チューリップハウス農園圃場



6月例会～共振 ともに歩み出す存在に～ 2019年6月12日(水)

洲本市健康福祉館みなと元気館 3F 会議室2・3



7月例会 ～未来を想い、この一票を投じよう～ 2019 年 7 月 10 日（水）

ホテルニューアワジ



絆・次世代づくり事業 淡路 JC の陣～集え! 未来の同士～ 2019 年 7 月 24 日（水）

洲本市文化体育館



第 72 回淡路島まつりおどり大会「淡路青年会議所連」2019 年 8 月 3 日（土）
洲本市内



8 月例会～食を知り、淡路島を学べ～・第 13 回臨時総会 2019 年 8 月 7 日(水)
中山間総合活性化センター



2019 全島高校生議会 2019 年 8 月 28 日(水)

洲本市役所 洲本市議会議場



9月例会 ～未来を変える意思疎通～ 2019 年 9 月 11 日(水)

洲本市立文化体育館



2019 全島タウンミーティング【淡路市】 2019 年 9 月 14 日(土)

淡路市中央公民館 しづのおだまき館



ともいく親子チャレンジ～ともに学びともに育つ～【稲刈り体験】

2019 年 9 月 16 日(月・祝) 農業生産法人 株式会社 チューリップハウス農園圃場



2019 全島タウンミーティング【南あわじ市】 2019 年 9 月 21 日(土)

南あわじ市広田市民交流センター



2019 全島タウンミーティング【洲本市】 2019 年 9 月 28 日(土)

洲本市経済交流センター(洲本商工会議所新館)



10月例会 ～知ろう SDGs!未来に向けて!～ 2019年10月9日(水)

洲本市立文化体育館



ともいく親子チャレンジ～ともに学びともに育つ～【収穫祭】

2019年10月19日(土) 伊弉諾神宮



11 月例会～繋がりとその先へ～ 2019 年 11 月 13 日(水)

洲本市立文化体育館



1 2 月例会～未来へつなぐ流儀～・第 13 回定時総会 2019 年 12 月 11 日(水)

夢海游淡路島



2020年度 事業計画書

2020年1月1日～年12月31日

一 般 社 団 法 人
淡 路 青 年 会 議 所

一般社団法人淡路青年会議所

2020 年度 スローガン

前へ ～共に学び、共に進め～



2020年度 理事長

藤川 龍介

1. 理 事 長 所 信

はじめに

昭和から平成へ、平成から令和へと時代は移ろい、新たな時代が幕を開けました。改元によって急激に物事が変化する訳ではありません。新元号のもと、新たな時代を良きものへと築き上げていくのはまさに現代を生きる我々であり、今は様々な物事を前進させる大きなチャンスです。設立より58年目を迎える一般社団法人淡路青年会議所においても、諸先輩方が築き上げてこられたこの組織を礎とし、現状に甘んじることなく、全員の力を以て一歩ずつ確実に前進していくことが求められます。明日はどうか分からないほどに不確実な現代社会の中であるからこそ、あらゆる物事に柔軟な発想を持ちながら、かつ本質的な部分を忘れず活動を行い、人が、地域が、一歩一歩少しずつでも確実に、目的に向かって進んでいく姿勢が求められると考えます。

淡路島一市の実現に向けて

「淡路はひとつ」という57年間変わることない理念のもと、淡路JCは諸先輩方がそれぞれの時代において活動を行い、今の我々現役メンバーへとバトンが受け継がれております。かつて淡路島には一市十町が存在し、平成の大合併により現在の三市というかたちに至りました。その間諸先輩方は行政体として淡路がまとまることの重要性を訴え続け、活動を行って参りました。我々の理念は行政体をまとめる為のみのものではありませんが、行政体がひとつであるということとひとつの地域がまとまりを以て強固な活動を展開することは表裏一体であると考えます。官民一体となって淡路島のことを真剣に考え、島民それぞれが自らの力で淡路島をより魅力溢れる地域に押し上げていくことこそがこれからの淡路島にとって重要であります。そのためにも、淡路島が抱える様々な課題を理解し、受け止め、その上で次の一步を踏み出す必要があります。5年、10年という近い将来のみならず、50年、100年という長期的な目線で物事を考え、自分たちの子供、孫世代に至るま

で住みよい地域、住みよい街を築き上げるために、島民一人ひとりが今後の街の在り方を考え、それぞれの意見を持つことが重要であります。未来を楽観視するのではなく、問題意識を持って自身の将来、地域の将来を考え、自分たちの力で良くするという考えのもと、一步踏み出す勇気を持つことが強く求められます。

魅力的な地域であり続けるために

すでに開催されているラグビーワールドカップ、そして夏には夏季オリンピックとしては実に 56 年ぶりの日本開催となる東京オリンピックと、国際的に大きなスポーツイベントが開催されること、そして 3000 万人を突破し、4000 万人を超えるであろうとも言われているインバウンドの増加もあり、日本はこれまで以上に国際都市として注目を集めております。さらに関西においては 2025 年大阪万博の開催、そして IR 構想と、交流人口の増加によって大きな追い風となるであろう計画が立て続けに行われます。これらのイベント、計画に関西圏である淡路島も影響を受けることは明らかであります。淡路島においてもその効果について最大限の好影響を受け、それを機に継続的な発展を続けていくことが強く求められると考えます。効果を最大化させるためには発信力の強化はもちろんのこと、何よりも淡路島の魅力をさらに底上げし、環境を整備することが長期的な目線において最も重要であります。食の魅力、文化の魅力、人の魅力、淡路島には他地域と比較しても充分すぎる程にそれぞれの魅力が揃っています。この魅力をさらに向上させ、環境を整え、交流人口をひとりでも多く増やすことで淡路島の良さに気づいてもらうことが今後の淡路島の発展を何う大きな指標のひとつであると考えます。また淡路島がこのような多くの魅力を持っているということを地域に住む方々が一人でも多く、ひとつでも多く認識し、淡路島に誇りを抱いて魅力の発信者となっていただくことで地域がより発展していくという好循環が生み出されると確信します。

本質を考え行動する

「VUCA ワールド」という言葉が現代社会を象徴する言葉として用いられております。現代社会の特徴を「Volatility（激動）」「Uncertainty（不確実性）」「Complexity（複雑性）」「Ambiguity（不透明性）」の頭文字を抜き取っ

たものであり、現代社会においてはビジネスモデルや組織論、個人の価値観に至るまで様々な考え、手法が目まぐるしく変化し、その変化に適応する必要性が求められています。変化は求められますが、同時にそれぞれの物事には変えることのできない、考えるべき本質があります。本質を見失った変化はただの失策であり、長続きもしません。しかし本質を見失った現状維持は最も避けなければなりません。組織においても、個人についても、常に「なぜ」この活動、行動が必要なのかを見極め、組織を、個人を成長させ得る結果を追求する姿勢が重要であると考えます。様々な価値観、情報が混在する現代であるからこそ、剛柔併せ持ちながら決断力を持って進むことこそがこれからの組織、個人に求められていると確信します。

組織力と発信力

淡路 JC ではここ数年、徐々に若いメンバーが増えており、メンバー数自体も若干ではありますが増加傾向にあります。同時に入会 10 年を超えるような JC としての知識・経験を豊富に持つ人財は数を減らしているのが現状です。そういった中で JC として次の世代を担うメンバーにより活動内容を浸透させ、そして淡路 JC の「本質」とは何か、を認識した上で組織人として、いち個人として、成長してもらうことが今まで以上に求められています。個の資質が向上することで組織力は向上し、より強い組織は地域によりよい影響力を与えることができます。我々の活動を発信し活動内容を理解していただくこと、また地域の魅力を発信することで地域の方々に共感、気づきを得ていただくこと、それぞれ重要であります。組織力を向上させ影響力ある発信を行い、そして地域にその発信を受け止めてもらうためにもメンバーそれぞれの資質向上は必要不可欠であり、そして地域に対して発信を行い続けることが我々の組織にとって、地域にとって好循環を生み出すものであると考えます。

同志を募る

我々の組織は 20 歳から 40 歳までと活動期限が限られております。限られた期間があるからこそ、経済人として若い世代であるからこそ、それぞれの時代に即して柔軟な発想力と行動力を以て時代にさきがけた活動を行うことができ、各地域において注目されうる運動を展開できる組織であることが JC の最大の魅力であると考えます。確固たる存在感を示し、より強い影響力を以て活動を行うためにはメンバーの数が非常に重要であります。多くの同志

を迎え、様々な考え、価値観を議論し、より質の高い活動を行うことが何より価値のあることであり、より大きな効果をまちづくりに与えられると確信します。また一昨年には日本青年会議所の定款に JC の活動において「ビジネスの機会」という項目が明記されました。これは JC でビジネスの機会を掴むことを推進するものであり、メンバーそれぞれの社業の発展が地域の発展に繋がるという考え方です。我々のまちづくりに対する想いに同調していただくことで新たな同志を迎える、というのは当然のことですが、拡大にも結び付けられる新たな観点として捉えることが出来ると考えております。同志を増やし、組織力の向上へと繋げて参ります。

さいごに

時代は変われど変わらない価値はある、しかし変えられる価値、変えるべき価値もあります。不安定な時代であるからこそ真に持つべき価値観というもの是非常に重要であります。現状を悲観的に捉えるばかりでなく、しっかりと本質を見極めながら次の一步をどう踏み出すべきか、を常に考え、行動していくことが何より重要です。青年会議所は常に歩みを止めることなく、「奉仕・友情・修練」の三信条を胸にメンバーが切磋琢磨しながら自身が成長し、まちづくりに寄与することでそれぞれの地域において次の時代を切り拓くことが出来る組織です。

そして我々 JC メンバーは多くの方々のお力添え、支えのもとに活動を行うことができております。両親、家族、会社のメンバーはもちろんのこと、地域の方々、諸先輩方、多くの方々のご理解・ご協力があるからこそ今の淡路 JC があると言っても過言ではありません。人に、地域に、活動を行えていることすべてに対して感謝と敬意を持って我々は前へと進んでいかなければなりません。地域を想い、人を想い、その中で自身が成長することが、淡路島というかけがえのない地域の未来をより良くできる、「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信し、活動を行って参ります。

2. 基 本 方 針

- 一、 「なぜ」をよく考え、行動に繋げよう
- 一、 「立ち止まる論理」より「進む方法」を常に考えよう
- 一、 すべての行動を自身の学びと捉え、確実に前進しよう

3. 副 理 事 長 抱 負

副理事長 中川 貴弘 波戸 大樹 苫屋 千賀 三浦 義崇



青年会議所は20歳から40歳までの青年経済人の集まりであるため、新しいメンバーが入り、経験あるメンバーが卒業することにより組織としての新陳代謝が図られています。そして、一般社団法人淡路青年会議所も組織構成を変えながら、さらに力強く発展し続けるためには、メンバー一人ひとりが淡路島の未来を思い、高い意識で活動できるような環境づくりを組織として行っていく必要があると考えます。

我々副理事長は、メンバー全員の模範となるよう積極的な活動をもってJC運動へ関わる必要があります。そのためには、今年度行われる活動の本質を理解し、共有し、その結果が新たな淡路島の方向性へと繋がることを理解しなければなりません。そして、我々がこれまでのJC活動で培ってきた経験を公室長・委員長を通してメンバーへ伝え、次世代へと継承できる土壌づくりを行ってまいります。そのためには、JC活動の基盤でもある委員会、例会、事業への相互の協力体制を強化するという原点に立ち戻った意識の向上が必要です。そして、我々が積極的に活動し自ら理事長の指針を示すことにより、メンバー同士の繋がりを強化し、参画意識を向上できる環境づくりを行ってまいります。また、メンバーにおける更なる拡大意識を醸成し、淡路島を想う多くの同志が集う組織となるよう率先して活動致します。淡路JCの歴史と伝統、これまで培ってきた想いを次代へ繋げるとともに、過去の実績からの変化を恐れず新しい運動を行えるよう指導してまいります。その結果、メンバー全員が全力で理事長の指し示す方向へ邁進できるよう導いてまいります。

メンバー一人ひとりのJayceeとしての自覚と責任の向上に繋がる活動を促進できる環境づくりを行い、組織が理事長の想いを形にし、高い意識のもとで活動を行い続けることが、地域の活力へと伝播し「明るい豊かな淡路島」へ進めるものと確信致します。

基本方針

1. これまで培った経験を次世代へと引き継ぎます。
2. 本質を見極め、自己成長できる組織づくりを目指します。
3. 同じ地域を想う同志を集い、拡大意識の醸成へと繋がります。

4. 専務理事 抱負

専務理事 伊山 真司



一般社団法人淡路青年会議所は創立以来「淡路はひとつ」の理念を掲げ、それぞれの時代に淡路島の課題解決に向けて、先見性をもった活動また運動を行なってきました。先輩諸兄の想いを受け継ぎ、よりよいまちづくりをさらに推し進めていくために、淡路JCとして変えてはならない価値を冷静に見極めたうえでJCとしての真価を発揮して、新たな価値を如何に見出し次代へと継承していくのかを考え組織を運営していく必要があります。

組織が進歩するために、まずはLOM全体の意思を理事長の指し示す方向へと向けていかなければなりません。加えて、各事業が明確な目的意識を持つことで全員の力が行動へと変化し組織は確実に前進すると考えます。そのために、専務理事として三役間での情報共有や意思疎通を密に行い所信の想いをメンバー全体に浸透するように働きかけていきます。そして各事業が表面的な理解で行われるのではなく、本質を追求する姿勢で行えているか目を配ることで、各委員会が目的達成に向けて歩めるよう導いてまいります。また、LOMの根幹を支える役目として常に円滑で効率的な組織運営を目指し、全てのメンバーがJC活動に最大限の力を発揮できるよう努めてまいります。さらに、理事会においても効率よく本質的な議論が行われ、会議が有意義な場となるような会議運営に取り組んでまいります。他LOM、特別会員、他団体との渉外役においては組織の窓口としての意識をしっかりと持ち、誠意ある姿勢で臨み各諸団体の信頼を得るとともにメンバーの活動の幅を広げるために迅速に有益な情報提供を行ってまいります。

常に探究心を持ちメンバーが切磋琢磨することは自身の成長に、そして淡路島発展への貢献に繋がります。まちづくり、ひとづくりの団体としてより強固となり、新たな一步を踏み出す姿勢を魅せることで「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信いたします。

基本方針

1. 先入観に捉われず、深い関心を持って意識共有を行います。
2. 効率化を図り、参加意欲が向上する組織運営に努めます。
3. 探究心持ち、本質を追求できりよう目指します。

5. 監 事 抱 負

監事 竹田 良平 岸本 篤人



我々一般社団法人淡路青年会議所は、諸先輩方が築かれた歴史や伝統を受け継ぎ、今年度も新たな一年をスタートさせます。しかしながら、変化を恐れずに、新たな一歩を進み、チャレンジしていくことこそが青年会議所の伝統でもあります。我々監事は、淡路JCがより一層「明るい豊かな淡路島」へ向けて新たな一歩へ邁進できるよう、これまでの経験と知識を基に、メンバーへアドバイスを行ってまいります。そのなかで、時には厳しく助言をし、時には苦勞を共有することにより、理事長の掲げる淡路JCの形を一年間にわたりメンバーと共に作り上げてまいります。メンバーの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

基本方針

- 1、淡路JCとしてあるべき姿を追求し、的確な助言、指導を行います。
- 2、理事会における議案、理事の発言等が、理事長の方針に沿っているのかを注視します。
- 3、予算、決算等が的確に執行されているのかを判断いたします。

6. 特 別 顧 問 抱 負

特別顧問 時枝 弘記



この度、藤川理事長から特別顧問として任命していただきました。2020 年度スローガン「前へ～共に学び、共に成長する」を実践できるよう、これまで経験させていただいたことを最大限に生かし、全メンバーに寄り添いながらもしっかりと成長に繋げることができるよう役職を全うしてまいります。2020 年は東京オリンピック・パラリンピックが開催される記念すべき年であります。変化を恐れず、何事にもチャレンジし、新時代を創造できる年になるよう務めてまいりますので、一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

7. 公室長・委員長事業計画並びに予算及び役割業務

理事長公室

公室長 小川 優一

スローガン

ONE TEAM～互助の精神を以って～



我々一般社団法人淡路青年会議所は創立以来「淡路はひとつ」の理念を掲げ、淡路島の更なる発展に向けて率先して行動する団体としてあり続けてきました。組織運営に携わる私たち理事長公室は、この想いをさらに推し進めるために理事長所信のもと、三役と各委員長を繋ぐ要となり、各委員会事業が目的達成に向えるように組織運営の基礎的業務を迅速で確実に遂行し、サポートしていくことが必要であると考えます。

理事長公室は、理事長の秘書的業務及び専務理事の補佐、三役会・理事会の設営等を堅実に遂行することが役割であり、そのためには理事会構成者の意向を汲み取り、組織の強い軸となり、潤滑油となって働くことが求められています。理事長をはじめとする三役と各委員長との繋ぎ役としては、理事長が指し示す方向へ各事業や活動を実施するために、綿密な情報の収集を行い、確実な伝達を行います。また、各事業の資料などの事前確認を行い共有することで、理事会を活発な議論の場とします。各委員長との関係においては、組織力を向上させるうえで必要な一体感を生むために、コミュニケーションの活性化を図り、助け合う意識を行動へと変化させるように目指してまいります。そのことが各事業で結果以上の成果に繋がると信じて、淡路JCというチームの見えない支えとなり、よりよい組織運営に務めてまいります。そして、次代を担う同志に向けて熱い想いをもって積極的に接し、信頼ある行動を見せていくことによって、淡路JCの強固な組織力を伝え、今後の事業及び例会などの参画意識の向上にも繋げるよう取り組んでいきます。

我々、公室メンバーが与えられた役割を丁寧かつ確実に遂行することでメンバー同士の積極的なコミュニケーションを図るサポート役となり、組織としての活動が円滑かつ活気に溢れることで「明るい豊かな淡路島」の実現に向け邁進できるものだと確信いたします。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・ 例会の企画・設営及び運営	7 月	7 月例会の企画及び運営	正会員 準会員	22,000	例会設営費
・ 例会の企画・設営及び運営	12 月	12 月例会の企画及び運営	正会員 準会員	105,000	例会設営費
・ 会員名簿の作成	2 月	会員名簿の発行	正会員 特別会員	340,000	名簿作成費
・ 総合資料の作成	1 月	PDF データー及び CD-R	正会員 特別会員	1,000	
			合計	468,000	

役割業務	実施月	業務内容
・ 例会の企画・設営及び運営（2 回）	7・12 月	例会の企画・設営及び運営
・ 例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	
・ 理事長の秘書的業務及び専務理事の補佐	通年	
・ 一般庶務事項及び発送文章の管理	通年	
・ 会員名簿及び名刺の作成	通年	会員名簿の発行
・ 2020 年度総合資料の作成	2 月	PDF データー及び CD-R
・ 総会の設営及び運営、総会資料の作成	1 月	
・ 選挙管理委員会の設置	1・8 月	
・ 財務に関する処理及びコストダウンの調査	7 月	
・ 年会費・入会金の調査	通年	
・ 会費の徴収	通年	
・ 渉外業務全般	前・後 期	
・ 事務局全般にわたる業務及び管理	通年	
・ 理事会の設営及び議事録の作成	通年	
・ 三役会の設営	通年	
・ 通信案内簿及び諸記録の整理	通年	
・ 会員拡大に関する業務	通年	
・ 褒賞に関する報告書作成及び 褒賞委員会企画・設営及び運営	通年	
・ 公的出向の際の LOM ナイト企画・設営	通年	
・ 公室活動の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	7 月	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	
	通年	
	通年	

スローガン

未来へ繋ぐ。



地域創生が進み地域間競争が激化する時代において淡路島を見渡せば、島民の生活圏、経済圏と行政区の不均衡、人口減少問題それに伴う財政問題、外から見れば3市ではなく淡路島として評価される現在。このような状況をいつまでも続けることは淡路島の発展にとって利がなく、淡路島として生き残っていくためにも3市それぞれで行うのではなく島内全体で受け皿となれる体制を構築していく必要があります。

一般社団法人淡路青年会議所では一昨年、淡路島一市アンケート調査の実施、淡路島一市フォーラム、淡路島一市合併協議会設置の要望書を提出、昨年は若い世代への周知を図るために高校生議会を実施し、さらに全島タウンミーティングでは、官民一体となって淡路島の未来像について対話を重ね淡路島一市への重要性を働きかけてまいりました。本年度、当委員会ではこの運動の結果をしっかり受け止め現状を検証し、課題を理解した上で数年後の未来だけを考えるだけではなく、島民が数十年後の未来を自ら描き、それに向かって画期的な一步を踏み出す年になるように淡路島の将来を見据えた長期的ビジョンを創造してまいります。避けることができない課題はたくさんあります、しかしながら今からでも未来を見据えて行動をおこさなければ課題は問題となり取り返しのつかないことになりかねません。淡路島にこれから住まう島民またはこれから生を受けるまだ見ぬ次の世代が安心して暮らせる土壌を構築していくためにも、私たち責任世代と言われる青年経済人が明確な目的と自覚を強く持ち、全力で淡路島一市運動に取り組んでまいります。将来の淡路島のビジョンを明確にすると共に島民の当事者意識の醸成を図ることによって、島民自らが一步踏み出す勇気を持ったその時こそが淡路島一市への道しるべとなりひいては「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信しております。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額 (円)	備考
・ 例会の企画・設営及び運営	1 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	58,000	
・ ひとつの淡路推進事業の企画・設営及び運営	6 月	ひとつの淡路推進事業	淡路島島民	1,000,000	
			合計	1,058,000	

役割業務	実施月	業務内容
・ 例会の企画・設営及び運営 (1 月)	1 月	例会の企画・設営及び運営 ひとつの淡路推進事業
・ 例会欠席者へのアテンダンス の案内及びフォロー	1 月	
・ ひとつの淡路推進事業の企画・設営及び運営	6 月	
・ 会員拡大に関する業務（関連 委員会との連絡調整）	通年	
・ 委員会活動の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	

淡路の魅力向上委員会

委員長 木戸 隆一郎

スローガン

踏み出そう。新たな淡路島の創造へ。



淡路島が三市体制となっても、減り続ける人口と少子高齢化の中で担い手不足は深刻化しており、島内への就労意欲とは裏腹に有効求人倍率は全国平均よりも高水準であり、県下でも最も高く推移を続けています。社会保障費や公共施設等の管理コスト増大などに対応するには、まず魅力を向上させ有効活用を図るとともに、再編や統合を進めることが不可避であり、これらの課題に対して、淡路島が一体となって取り組む必要があります。

一般社団法人淡路青年会議所は「淡路はひとつ」を基本理念のもと、様々な時代背景や社会情勢の変化の中で先駆的に活動し、三市体制となっても変わることなく、その具体像の実現に向けて機運を醸成してまいりました。今年から、東京 2020 オリンピック・パラリンピックを始め国際的なイベントや事業を控える中、持続可能なまちづくりのためには、この好機を逸することなく事業を展開していかなければなりません。住民自治のもと、高いポテンシャルを持つ淡路島の食や文化、地域住民などの魅力を磨き、それぞれの基盤を形成しながらまちづくりを行う必要があると考えます。さらに、淡路島が一体となり世代や地域を超えた結び付きと、島内外の人の交流により淡路島の高い潜在能力引き出しながら、新たな魅力の創造に取り組まなければなりません。そのためには、地域内経済循環のサイクル形成に資する取り組みとともに、新たな地域連携のまちづくりを主導することで、今ある淡路島の魅力を向上させるとともに、誇りを持ちながら、その魅力を島内外へ伝播させるべく力を注いでいく所存です。

住民自治の確立と地方分権における真の自治の在り方を先導し、島民の地域連携とその魅力の再構築を図るとともに、その具現化に向けて共に考え共に行動する仲間を増やしていくことが、ひいては「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信しております。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・ 例会企画・設営及び運営	2 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	36,000	
・ 淡路の魅力向上事業	8 月	淡路の魅力向上事業の企画・設営及び運営	淡路島民	1,000,000	
			合計	1,036,000	

役割業務	実施月	業務内容
・ 例会の企画・設営及び運営（1回）	2 月	例会の企画・設営及び運営 淡路の魅力向上事業の企画・設営及び運営
・ 例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	
・ 淡路の魅力向上事業の企画・設営及び運営	8 月	
・ 会員拡大に関する業務（関連委員会との連絡調整）	通年	
・ 委員会活動の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	

スローガン

承前啓後～魅力をちからに前線を切拓け～



現代社会では無数の情報が瞬時に入手できる時代になっています。その中に埋もれてしまっているもの、まだ発信されていないものなどが、淡路島には多く存在すると思います。我々、一般社団法人淡路青年会議所の活動をより多くの方に理解していただくと同時に、淡路島の魅力への共感や気づきを得ていただき、さらには次代が希望の持てる地域であり続けるために、影響ある情報を発掘、選定し、発信することは必要不可欠であります。

当委員会は淡路J Cの活動をはじめ、淡路島の魅力をより多くの人にホームページやSNS、広報誌を通じて発信していきます。良質で有益な情報のアウトプットは、情報収集の在り方を考え、多岐にわたる幅広いインプットをしなければ叶うものではありません。ホームページの運営により、各委員会が実施する例会や事業においてメンバーの姿やその想いを伝えることで、淡路J Cの活動内容への理解を深めてより広く発信していけるようにいたします。さらに魅力溢れる情報発信コンテンツを考え実行することで、メンバーの拡大活動につなげていきます。広報誌の発行では、先輩諸兄やメンバー間の情報共有だけでなく誰もが楽しんで見ていただけるような誌面構成に努めてまいります。また、子ども達の社会生活に必要な徳性を養う場を提供するために「第26回わんぱく相撲淡路場所」を開催し、「礼」を学び、努力する喜びや思いやる心を養うことで、心豊かな青少年の育成につながる事業を実施します。先輩諸兄や地域の方々とのつながりを大切にし、淡路の魅力発信委員会として淡路島にとって好循環を生み出すことを目指してまいります。

我々が地域から収集した情報を発信することで淡路島の魅力を知っていただくとともに、地域社会へのつながりや結びつきの強い組織力を向上させることで「明るい豊かな淡路島」を実現できると確信しています。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額	備考
・例会企画・設営及び運営	2月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	42,500	
・淡路の魅力向上事業	8月	淡路の魅力向上事業の企画・設営及び運営	淡路島民	1,000,000	
			合計	1,042,500	

役割業務	実施月	業務内容
・例会の企画・設営及び運営（1回）	2月	例会の企画・設営及び運営 淡路の魅力向上事業の企画・設営及び運営
・例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	
・淡路の魅力向上事業の企画・設営及び運営	8月	
・会員拡大に関する業務（関連委員会との連絡調整）	通年	
・委員会活動の記録保存	通年	
・全事業への参加協力	通年	
・理事長諮問に関する答申業務	通年	

会員拡大委員会

委員長 空山 智郎

スローガン

イチガン～行動こそ成果をつくる～



私たち一般社団法人淡路青年会議所は、先輩諸兄の熱い想いを受け継ぎ、多くの仲間とともに様々な活動を展開し、同志を増やしてまいりました。しかし、今後3年間で20名以上のメンバーが卒業されるため、会員数の減少は事業の縮小に繋がります。今後も淡路JCが地域のために存続し、よりよい活動を続けていくためには、新たな人財と出会い、メンバーの拡大活動を行うことは今後を見据えた上で必要不可欠なものと考えております。

当委員会は、会員減少という危機感をメンバーで共有しつつ、会員増加による青年の志の輪を広げるため率先して、会員拡大活動に臨んでまいります。例会では入会候補者とメンバーとの出会いと交流を生み出し、その出会いを大切にし、そこで生まれたご縁を活かし会員拡大へ繋げてまいります。また、候補者の情報をメンバー間で常に共有し、会員拡大に対するメンバーの意識改革を行います。会員拡大活動状況を広報活動の中で共有すると共に、様々な業種の方を対象とした交流の場を設け、淡路JCの魅力を感じ取って頂きます。そして、我々は入会候補者の状況・立場・気持ちを大切にしながらも、自身のJCに対する想いや体験を語り意見交換を行い、強い意気込みで一緒に青年会議所活動を行いたいという情熱を伝えていきます。その中で、我々は活動内容、多種多様なメンバーの人柄を知ってもらうと共に、創立より紡がれてきた「明るい豊かな淡路島づくり」という目標の必要性を感じていただき、入会しても不安を感じる事がなく熱い想いをもって活動に参加できる環境づくりを創出していきます。

拡大活動は、我々にとって出会いの場であり、自己修練の場でもあります。メンバーが拡大活動を通して互いに成長し、楽しみながら一步一步を踏み出すことにより、我々の活動を未来へ繋ぐことが、「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がるものと確信しております。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額 (円)	備考
・ 3 月例会の企画・設営及び運営	3 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	72, 000	
・ 会員拡大事業	5 月	会員拡大事業の企画・設営及び運営	正会員 準会員	0	
・ 9 月例会の企画・設営及び運営	9 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	230, 000	
			合計	302, 000	

役割業務	実施月	業務内容
・ 公的出向の際の LOM ナイトの企画・設営	1 月	LOM ナイトの設営
・ 例会の企画・設営及び運営 (2 回)	3・9 月	例会の企画・設営及び運営
・ 例会の欠席者へのアテンダンス の案内及びフォロー	通年	
・ 会員拡大に関する統括業務(関連 委員会との連絡調整)	通年	
・ 委員会活動の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮文に関する答申業務	通年	
・ 会員拡大事業の企画・設営及び 運営	6 月	会員拡大事業の企画・設営及び運営

スローガン

可能性を、掴み取る！



溢れる情報を所与のものとせず、当たり前と考えている事柄から新しい価値や可能性を見いだすことは、変動目まぐるしい今日、業界を問わず求められているといえます。一般社団法人淡路青年会議所においても、メンバーが自律的に探究心を持って考え、日々の行動や目の前の出来事の真の意味を問ひかけ、互いに協力し合って課題を克服することができる『人づくり』が重要であり、必要であると考えます。

当委員会は、『人づくり』を実現するために次の取り組みを行います。まず、淡路JCの歩みを学び、我々が「点」ではなく、過去の伝統を承継して未来のメンバーに紡いでいく「縁」の上に成り立っていることを再認識する場を設けます。これによって、メンバー各自が、入会年数の長短にかかわらず淡路JCの存在意義を知り、『JAYCEEである』という帰属意識を高め、JC活動に主体的に参加できるようになると考えます。我々は、経済人として率先して行動することを誓い、地域の範となるべきことを志しています。そのためには、自ら考え、伝え、人を動かすことが必須であり、このような能力を持った人財が地域に求められています。この観点から、研修事業では、経済人としての考え方や行動、能力を研鑽し、人格の陶冶に資するものといいたします。また、チームワークを構築する場を設け、互いに長所を活かし短所を補い合って課題や問題を解決することで、全く異なる発想や意見をぶつけ合い、一人では成し遂げることができない成果を突き詰め、組織人として活動するための新たな力を得て未来に繋ぐことができると考えます。

答えのない今日、メンバー一人ひとりが強い想いを胸に抱いて自ら考え、新たな価値や可能性を追求し、未来のメンバーに経験と感動を伝える。これこそが、未知の可能性を切り拓き、「明るい豊かな淡路島」に近づくものと確信して、活動してまいります。

事業計画並びに予算及び役割業務

事業計画	実施月	内容	対象者	予算額 (円)	備考
・ LOM役員懇談会	3 月	LOM役員懇談会の 協力に係る業務	兵庫ブ ロック協議 会役員団 正会員	58,000	LOM役員懇談 会設営費
・ 4 月例会	4 月	例会の企画・設営及 び運営	正会員 準会員	21,000	例会設営費
・ 研修事業	6 月	研修事業の企画・設 営及び運営	正会員 準会員	360,000	事業設営費
・ 8 月例会	8 月	例会の企画・設営及 び運営	正会員 準会員	42,000	例会設営費
			合計	481,000	

役割業務	実施月	業務内容
・ 例会の企画・設営及び運営（4 月・8 月）	4・8 月	例会の企画・設営及び運営
・ 例会 欠席者へのアテンダンスの案内 及びフォロー	通年	
・ 会員研修事業の企画・設営及 び運営	6 月	会員研修事業の企画・設営及び運営
・ ゴルフ同好会卒業ゴルフコン ペの開催	通年	ゴルフ同好会卒業ゴルフコンペの開催
・ 会員拡大に関する業務（関連 委員会との連絡調整）	通年	
・ 公的出向の際のLOMナイト の企画・設営（1 回）※2 月	2 月	公的出向の際のLOMナイトの企画・設営
・ 委員会活動の記録保存	通年	
・ 全事業への参加協力	通年	
・ 理事長諮問に関する答申業務	通年	
・ 兵庫ブロック役員懇談会の協 力に係る業務（報告議案）	3 月	LOM 役員懇談会の設営

スローガン

深める親睦、そして共に成長する



一般社団法人淡路青年会議所は、多種多様な職種、思考を持った個々人が同じ理想に向かい、力を合わせて取り組む組織であり、メンバー間の緊密な関わりが必要不可欠です。昨年度は多くの新入会員を迎えることが出来ましたが、今後数年で多くの経験豊富なメンバーが卒業します。そのような中、メンバーが相互に交流することにより、今後様々な活動への参画意識を向上させ、組織として多くの経験を積み上げる必要があると考えます。

当委員会では、新年会の企画・運営、淡路島まつりおどり大会への参加、並びに例会の企画・運営などの交流事業を担っております。新年会では、ご来賓の皆様へメンバー全員がおもてなしの精神で、感謝の気持ちを伝えられるように取り組みます。そして、今後のJC活動を理解して頂けるよう、新年度体制のお披露目の場を作り上げてまいります。また、淡路島まつりおどり大会では、踊りを通じてメンバー同士の結束力を固めて、感動を共有し、大会をより一層盛り上げます。さらに、伝統ある淡路JCの存在と活力を島民の皆様に対して発信し、今まで以上の一体感のある事業運営に務めてまいります。そして、例会ではメンバー一人ひとりが様々な方と共通の目標を達成する喜びを分かち合い、相互理解と親睦を深める事業を行います。そのような事業を行なうことで経験豊富なメンバーと年齢、経験の浅いメンバーが交わり、今後の参画意識の向上、組織の活性化の底上げに繋がります。そして、淡路JCの楽しく、元気で潑刺とした魅力ある活動が広く周知されることで、今後の会員拡大へと繋がり、さらには組織の活性化にも繋がると考えます。メンバー一人ひとりが「肝胆相照らす仲」となり、共に成長していき、今後様々な困難にも臆せず、立ち向かっていく精神が養われることで、魅力あふれる組織となり、「明るい豊かな淡路島」の実現に繋がると確信しております。

事業計画並びに予算及び役割業務

4. 事業	実施月	内容	対象者	予算額 (円)	備考
・新年会の企画・設営及び運営	1 月	新年会の企画・設営及び運営	正会員・特別会員・来賓・他 LOM	280,000	会場設営費等
・例会の企画・設営及び運営	5 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	75,000	会場設営費等
・例会の企画・設営及び運営	11 月	例会の企画・設営及び運営	正会員 準会員	20,500	会場設営費等
・淡路島まつりおどり大会	8 月	淡路島まつりおどり大会の企画・設営及び運営	正会員・特別会員・来賓・他 LOM	165,000	会場設営費等
			合計	540,500	

役割業務	実施月	業務内容
・新年会の企画・設営及び運営	1 月	新年会の企画・設営及び運営
・例会の企画・設営及び運営（2 回）	5・11 月	例会の企画・設営及び運営
・例会欠席者へのアテンダンスの案内及びフォロー	通年	
・公的出向の際の LOM ナイト企画・設営	2019 年 11 月	LOM ナイトの設営
・淡路島まつりおどり大会の企画・設営及び運営	8 月	淡路島まつりおどり大会の企画・設営及び運営
・会員拡大に関する業務（関連委員会との連絡調整）	通年	
・委員会活動の記録保存	通年	
・全事業への参加協力	通年	
・理事長諮問に関する答申業務	通年	

8. 出 向 者 抱 負

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会 財政・規則特別委員会

委員 三浦 義崇



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区協議会財政・規則特別委員会へ出向させていただくことになりました。私自身2回目の近畿地区出向になりますが、多くの仲間と気づきを得られるように頑張っております。また、淡路 JC メンバーとしての誇りをもって、恥じない活動をいたしますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記長 川越 勇輔



今年度、兵庫ブロック協議会の書記長として出向させていただくことになりました。役員出向は初めてではありますが、新たな舞台、新たな立場で多くの学びを得、この経験をしっかりと持ち帰ることで、淡路 JC の更なる発展に寄与できるよう臨んでまいります。また淡路 JC から5名の書記メンバーと共に出向致します。全員で一致団結し、これまでの LOM で経験させていただいたことを最大限に発揮し、淡路 JC の歴史と伝統を汚さぬよう兵庫ブロック協議会を盛り上げて参ります。一年間ご負担をおかけいたしますが、メンバーの皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記 天羽 一真



本年度、兵庫ブロック協議会に書記団の一員として出向させていただくことになりました。

会議が有意義なものとなるように、他LOMの方と助け合いながら準備・進行のサポートをいたします。

また学んだことをLOMに還元できるよう精一杯頑張っております。よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記 萩野 祐樹



この度、兵庫ブロック協議会書記団に出向させていただくことになりました。諸会議の設営や議事録作成など、運営の補佐的な役割が主になります。淡路JC からの出向という自覚を持ち、LOM での活動にその経験を反映できるよう頑張りたいと思います。一年間よろしく

お願い致します。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記 萩本 雅彦



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会、書記団に出向させていただくことになりました。兵庫ブロック協議会の書記長を支え、設営、運営をスムーズに行って参ります。淡路 JC から出向しているという責任を自覚し LOM にとって有意義な情報を持ちかれるよう頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記 堀部 泰博



本年度、兵庫ブロック協議会書記団の書記として出向させて頂くことになりました。川越書記長を支えつつ、淡路 JC から出向しているという責任を自覚し、兵庫ブロック協議会の各会議の議事運営がスムーズに進行できるよう一生懸命努めてまいりますので、宜しくお願い致します。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

書記 増田 裕



この度書紀団に出向させていただくことになりました。色々と学ぶべきことがあり、実りある一年にしていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
日本JC連携推進会議

議員 苫屋 千賀



本年度、公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会日本 JC 連携推進会議に出向させていただくことになりました。本会議では、選挙における各種討論会の実施、多面的な安全保障を促す事業など重要な役割を担っております。淡路 JC から出向しているという責任を自覚し、職務の一助となれるよう、取り組むとともに LOM にとって有意義な情報を持ち帰れるよう頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
ブロック大会運営委員会

委員 横山 泰明



この度、兵庫ブロック協議会ブロック大会運営委員会に出向させていただくことになりました。今年のブロック大会は姫路での開催となっております。委員会に積極的に関わり、LOM に一つでも多くのことを持ち帰り伝えられるように頑張ってお参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
財務規則審査会議

議員 大坂 章仁



本年度、兵庫ブロック協議会財務規則審査会議に出向させて頂くことになりました。同会議は、コンプライアンス審査会議の管理・運営・実施に関する業務、兵庫ブロック協議会の会則・諸規定見直しに関する業務をはじめとして、正確さと細やかさが求められる重要な業務を担っております。新たな経験と知見を得てLOM 活動に還元したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

ます。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫の未来創造委員会

委員 空山 智郎



本年度、兵庫ブロック協議会 兵庫の未来創造委員会に出向させて頂くことになりました。本委員会では、兵庫県知事との懇談会、地域経済ビジョンを策定・推進する事業、会員拡大の支援に関する業務を担っております。淡路 JC の活動にも活かせるように、精一杯頑張ってお勉強いたします。よろしくお願いいたします。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会

委員 津田 和典



ます。

本年度、兵庫アカデミー委員会に出向させて頂くことになりました。出向させて頂くのは初めてなので、不慣れな点もあるかと思いますが、委員会では多くの方々との交流を通じてしっかりと学んでいき、自身の成長に繋げ、LOM に活かせるように取り組んで参ります。一年間頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会
兵庫アカデミー委員会

委員 藤野 雅大



願い致します

本年度、兵庫アカデミーに出向させて頂くことになりました。
兵庫アカデミーでの他 ROM との絆を深め、刺激を受け、成長させて頂く中で淡路 JC のよりよい拡大に繋げて行けるようにたくさん学ばせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

9. 正味財産増減予算

自 2020 年 1 月 1 日

至 2020 年 12 月 31 日

単位：円

正味財産増減修正予算書(案)					
令和2年1月1日から令和2年12月31日まで					
科 目	修正予算額	予算額	決算額	予算額	備考
	R2.1.1~R2.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1~R2.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1~R1.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1~R1.12.31 (12ヶ月分)	
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
①受取入会金	50,000	0	650,000	100,000	1名×¥50,000
②受取会費	8,820,000	8,820,000	8,600,000	8,070,000	
正会員受取会費	8,640,000	8,640,000	8,480,000	7,920,000	53名×¥160,000 2名×¥80,000
その他受取会費	180,000	180,000	120,000	150,000	卒業生6名×¥30,000
③事業収益	0	0	2,520,000	0	
受託事業収益	0	0	0	0	
登録料	0	0	2,025,000	0	
その他事業収益	0	0	495,000	0	
④受取負担金	0	0	0	0	
⑤寄付金	0	0	270,000	0	
⑥雑収益	600	600	3,777	1,500	
受取利息	600	600	62	1,500	
配当金	0	0	400	0	
雑収益	0	0	3,315	0	
経常収益計	8,870,600	8,820,600	12,043,777	8,171,500	
(2)経常費用					
①事業費					
給料手当			0	0	
福利厚生費			0	0	
会議費 賃借料	810,350	798,636	691,760	685,700	
消耗品費	474,498	471,976	490,730	525,632	
レンタル料		0	180,000	0	
食糧費	230,000	230,000	148,393	138,560	
人件費		0	0	0	
支払手数料	352,000	352,000	280,000	216,576	
講師関係費	268,660	455,000	46,525	100,000	
謝礼金	730,000	530,000	347,000	0	
資料作成費	325,485	325,485	469,458	472,858	
広告普及費	382,000	382,000	257,951	269,640	
報告書作成費	990	990	972	972	
旅費交通費	0	0	30,000	0	
交際費	0	0	2,025,000	0	
保険料	68,000	68,000	53,250	47,120	
印刷製本費	765,000	765,000	688,320	993,000	
通信運搬費	45,032	42,428	11,260	12,164	
支払負担金	24,000	24,000	16,000	11,000	
雑費	93,985	93,985	37,328	51,078	
事業費計	4,570,000	4,539,500	5,773,947	3,524,300	

科 目	修正予算額	予算額	決算額	予算額	備考
	R2.1.1～R2.12.31 (12ヶ月分)	R2.1.1～R2.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～R1.12.31 (12ヶ月分)	H31.1.1～R1.12.31 (12ヶ月分)	
②管理費					
会議費	0	0	13,100	0	
給料手当	980,000	980,000	933,475	980,000	
退職給付引当金	0	0		0	
福利厚生費	150,000	150,000	118,038	150,000	交通費・雇用保険料
渉外費	300,000	300,000	370,516	300,000	各種登録¥78,000+褒賞¥60,000
慶弔費	150,000	150,000	30,000	200,000	
減価償却費	100,000	100,000	68,383	200,000	
消耗品費	460,000	460,000	365,334	460,000	コピー用紙・トナー他
消耗什器備品費		0	0	0	
通信費	450,000	450,000	328,641	500,000	電話代・JCプレス送料等
印刷製本費	30,000	30,000	29,170	30,000	
賃借料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	¥85,000×12ヶ月
光熱水料費	350,000	350,000	324,728	300,000	
保険料	23,000	23,000	23,000	23,000	火災保険
謝礼金	21,000	21,000	19,800	19,800	税理士報酬
修理費	50,000	50,000	0	50,000	
租税公課	70,000	70,000	66,715	25,000	印紙代・県民税(¥22,000)
雑費	100,000	100,000	75,479	100,000	新聞代・振込手数料・備品等
小計	4,434,000	4,434,000	3,966,379	4,537,800	
③負担金					
JCI会費	90,805	87,048	82,810	84,500	¥1,651×55名
日本JC会費	320,000	315,000	275,000	280,000	¥45,000+¥5,000×55名
国際協力資金	100,375	98,550	89,425	91,250	¥5×365日×55名
近畿地区会費	101,000	99,220	90,200	92,000	¥2,000+¥1,800×55名
兵庫ブロック会費	315,000	310,000	285,000	290,000	¥40,000+¥5,000×55名
小計	927,180	909,818	822,435	837,750	
管理費計	5,361,180	5,343,818	4,788,814	5,375,550	
経常費用計	9,931,180	9,883,318	10,562,761	8,899,850	
当期経常増減額	△ 1,060,580	△ 1,062,718	1,481,016	△ 728,350	
2.経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益計	0		0	0	
(2)経常外費用					
経常外費用計	0		0	0	
経常外費用増減額					
一般正味財産増減額	△ 1,060,580	△ 1,062,718	1,481,016	△ 728,350	
一般正味財産期首残高	8,254,307	8,254,307	6,773,291	6,773,291	
一般正味財産期末残高	7,193,727	7,191,589	8,254,307	6,044,941	
Ⅱ正味財産期末残高	7,193,727	7,191,589	8,254,307	6,044,941	

10. 2020年度 一般社団法人淡路青年会議所

役 員 名 簿

【理 事 長】	藤 川 龍 介
【直前理事長】	藤 井 宏 昌
【監 事】	竹 田 良 平
【監 事】	岸 本 篤 人
【特別 顧問】	時 枝 弘 記
【副 理 事 長】	中 川 貴 弘
	波 戸 大 樹
	苫 屋 千 賀
	三 浦 義 崇
【専 務 理 事】	伊 山 真 司
【出 向 理 事】	川 越 勇 輔
【出 向 理 事】	横 山 泰 明
【理 事】	小 川 優 一
	植 野 泰 幸
	木 戸 隆一郎
	延 原 直 樹
	空 山 智 郎
	大 坂 章 仁
	濱 健一

1 1 . 出向者一覧

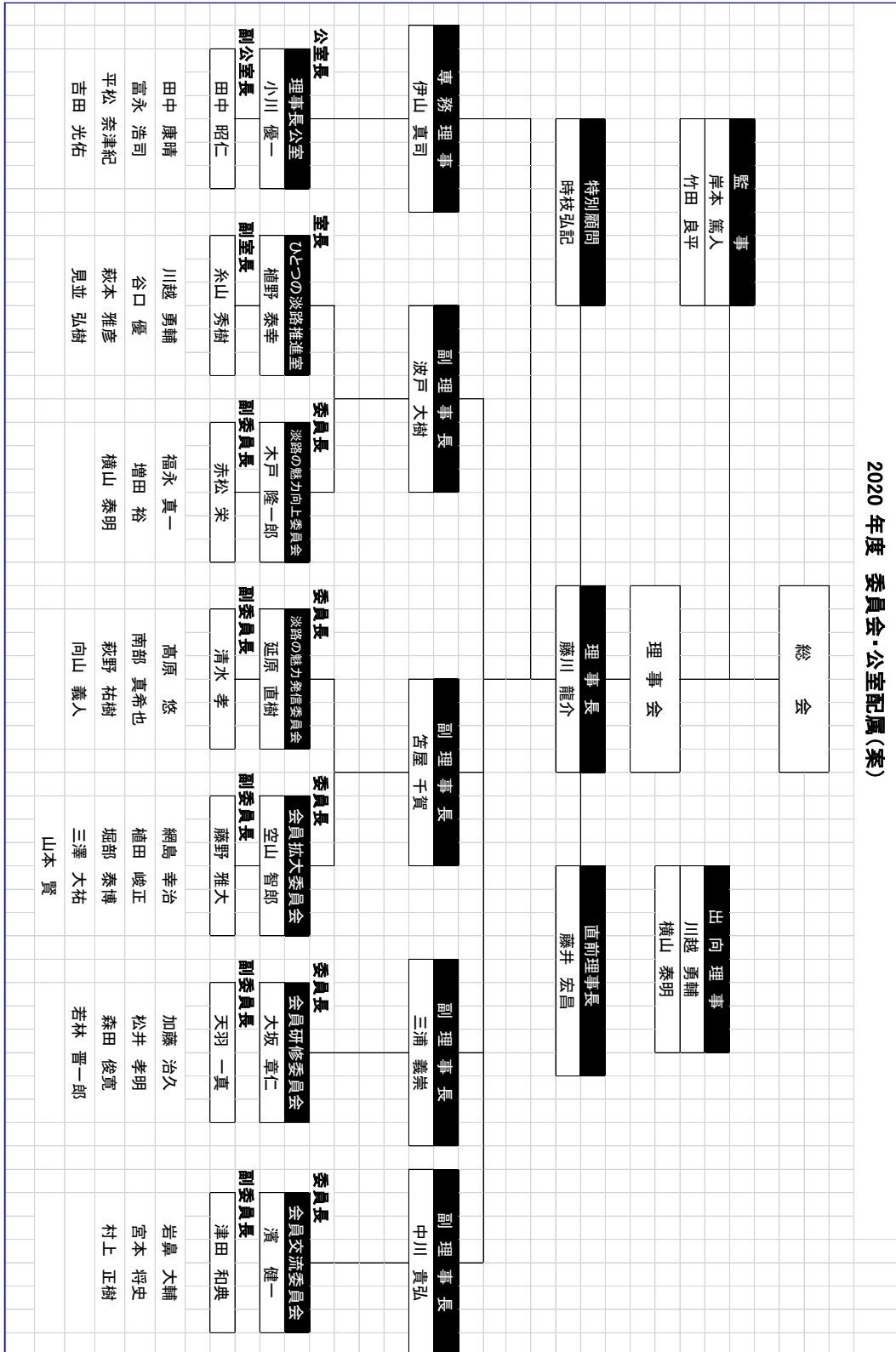
公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会

出 向 先	役 職	出向者氏名
財政・規則特別委員会	委 員	三浦 義崇

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区 兵庫ブロック協議会

出 向	役 職	出向者氏名
書記団	書記長	川越 勇輔
書記団		天羽 一真
書記団		萩野 祐樹
書記団		萩本 雅彦
書記団		堀部 泰博
書記団		増田 裕
日本JC連携推進会議	議 員	苫屋 千賀
兵庫アカデミー委員会	委 員	津田 和典
兵庫アカデミー委員会	委 員	藤野 雅大
兵庫の未来創造委員会	委 員	空山 智郎
財政規則審査会議	議 員	大坂 章仁
ブロック大会運営委員会	委 員	横山 泰明

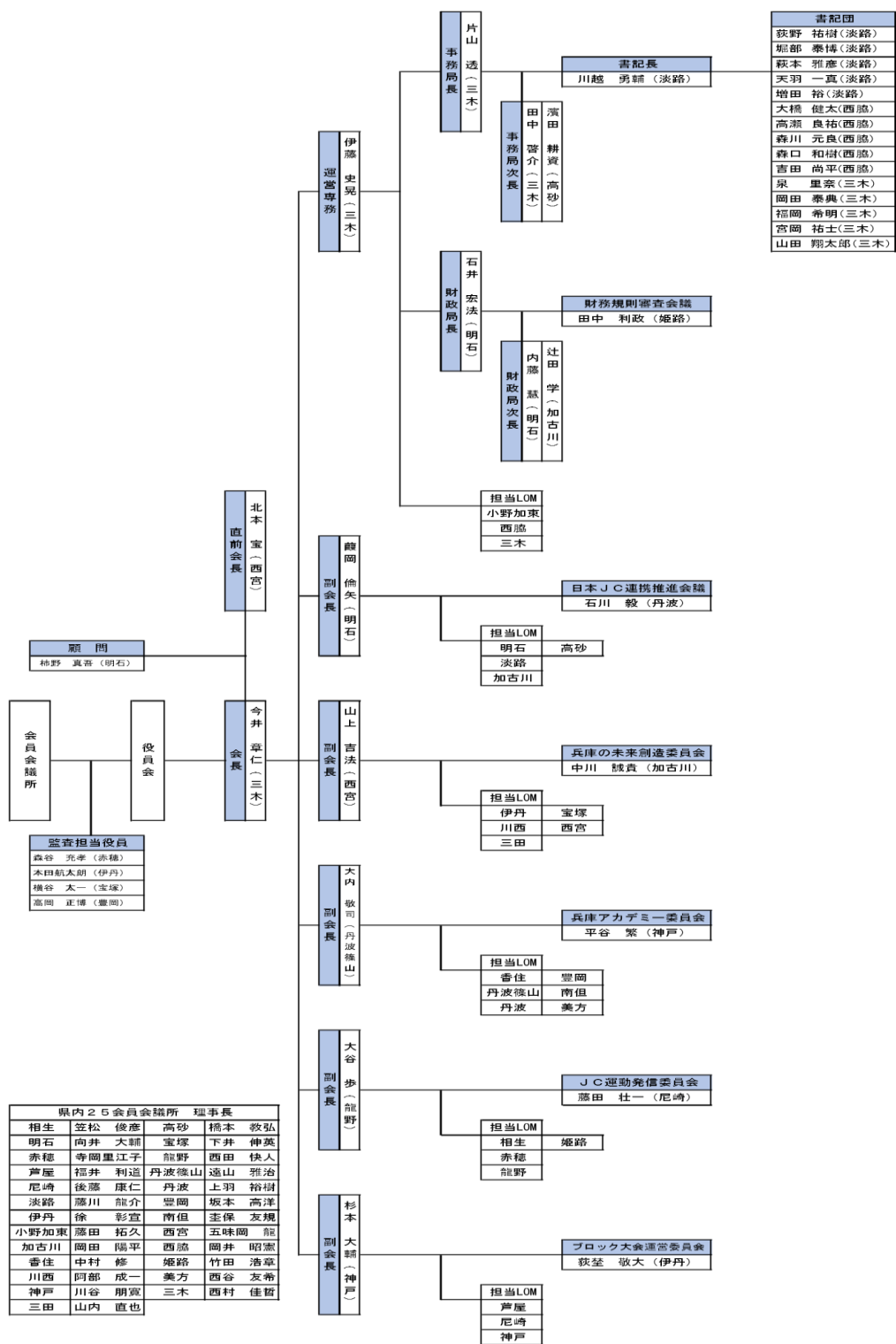
12. 組織及び委員会構成



13. 年間スケジュール

2020年度 年間スケジュール(案)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
例 会	8日(水) 1月例会 18:30～20:30 伊排諾神宮	12日(水) 2月例会 18:30～21:00 洲本市経済交流センター	11日(水) 3月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	8日(水) 4月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	13日(水) 5月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	10日(水) 6月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	8日(水) 7月例会 18:30～20:30 洲本市文化体育館	5日(水) 8月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	9日(水) 9月例会 18:30～21:00 洲本市経済交流センター	14日(水) 10月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	11日(水) 11月例会 18:30～21:00 洲本市文化体育館	9日(水) 12月例会 17:30～20:00 夢島海浜公園
総 会	8日(水) 第4回定時総会											9日(水) 定時総会
理 事 会	4日(土) 17:30～19:30 事務局	5日(水) 19:00～21:30 事務局	4日(水) 19:00～21:30 事務局	1日(水) 19:00～21:30 事務局	7日(水) 19:00～21:30 事務局	3日(水) 19:00～21:30 事務局	1日(水) 19:00～21:30 事務局	7月29日(水) 19:00～21:30 事務局	2日(水) 19:00～21:30 事務局	7日(水) 19:00～21:30 事務局	4日(水) 19:00～21:30 事務局	2日(水) 19:00～21:30 事務局
三 役 会	28日(火) 事務局	20日(木) 事務局	23日(月) 事務局	27日(月) 事務局	29日(月) 事務局	22日(月) 事務局	20日(月) 事務局	24日(月) 事務局	28日(月) 事務局	26日(月) 事務局	24日(火) 事務局	21日(月) 事務局
日本青年会議所	京都会議 16日(木)～19日(日) 21日(金)～23日(日)	金沢会議							サマー・コンファレンス 18日(土)～19日(日)			
JCI関係						ASPAC(7ヶ国)			全国大会(代議) 24日(水)～27日(日)		JCI世界会議(横浜)	
近畿地区	委員会議所会議 17日(金) 京都						近畿地区大会(和歌山)					
兵庫地区	委員会議所会議 25日(土) 西宮	2日(日) 神戸	29日(日) 豊岡	26日(日) 赤穂		28日(日) 宝塚	12日(日) 明石			24日(土) 丹波篠山	22日(日) 神戸	12日(土) 三木
合同委員会	役員会議 29日(土) 西宮	29日(火) 尼崎	14日(土) 加古川	10日(土) 丹波	8日(金) 伊丹	5日(金) 高砂 5日(金) 高砂 29日(月) 姫路			19日(土) 龍野	18日(日) 明石	14日(日) 淡路	12日(土) 三木
LOM役員懇談会		2日(日) 神戸									22日(日) 神戸	
その他事業		開始	終了									
兵庫70年 各地周年記念式典				高砂 60周年 25日(日)		西宮 70周年 21日(日)			宝塚 59周年 13日(日)			
理事長公室	定時総会収支 総合資料作成	委員会					選挙管理委員会設置 7月例会	臨時総会収支				12月例会 定時総会収支
ひとづの 淡路推進室	1月例会					ひとづの淡路 推進事業						
淡路の魅力向上		2月例会						淡路の魅力向上事業				
会員研修			兵庫70周年 LOM役員懇談会	4月例会			研修事業	8月例会				
淡路の魅力発信	ホームページ作成 広報誌の発行			第4回 わかば市民交流推進所								
会員拡大			3月例会		会員拡大事業				9月例会			
会員交流	新年会				5月例会			淡路島まつり おどり大会			11月例会	

14. 日本JC近畿地区兵庫ブロック協議会組織図





Հայկական
Կրթության
և
Գիտության
Նախարարություն